

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0424 0000/00/00 (事故発生地) 滋賀県	ACアダプター（無線LANルーター用） 使用期間：約6か月	無線LANルーター用のACアダプターを使用中、樹脂ケースが溶融し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品内部の基板や配線に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/05/16)
2013-0289 2013/04/09 (事故発生地) 東京都	アイスクリームメーカー ヨナナス901（ブランド：合同会社ドール） 伊藤忠商事（株） 使用期間：約28日	ネット通販で購入したアイスクリームメーカーを使用中、発煙した。 (製品破損)	取扱説明書に「冷凍した食材を半解凍して調理する。」旨の注意がなかったため、硬く凍った食材を入れて調理し、カッター刃が拘束されてモーター巻線が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A4)	ブランド事業者は、ホームページに「冷蔵庫から出したばかりのカチカチになった材料は使わない。」旨、注意喚起を掲載している。また、取扱説明書に「氷は使わない。」旨、追記し、注意喚起のチラシを同梱している。	販売事業者 (受付:2013/05/07)
2012-3142 2013/02/03 (事故発生地) 山梨県	エアコン 使用期間：不明	使用中のエアコン付近から出火し、1人が軽傷を負った。 (軽傷)	被害者が事故品の電源コードを途中で切断し、ねじり接続したため、接触不良による異常発熱が生じ、出火したものと推定される。 (E4)	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/02/21)
2012-2430 2012/12/24 (事故発生地) 兵庫県	エアコン 使用期間：不明	使用中のエアコン内部が焼損した。 (製品破損)	内部電装部の端子盤の一部に焦げ跡が認められたが、樹脂ケース表面が焦げているだけで、内部の配線接続部に発熱の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/01/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2013-0286 2013/04/15 (事故発生地) 三重県	エアコン室外機 使用期間：約3年7か月	エアコン室外機付近から出火し、周 辺を焼損した。 (製品破損)	事故品は外郭の一部が焼損しているだけ で、内部の端子台、制御基板、コンプレッ サー等に出火の痕跡は認められないことか ら、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/05/07)
2013-0370 2013/04/11 (事故発生地) 徳島県	エアコン室外機 使用期間：約13年4か月	エアコン室外機付近から出火し、周 辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品内部及びユニット間配線等に発火の 痕跡は認められないことから、製品に起因し ない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/05/13)
2012-3248 2013/02/09 (事故発生地) 群馬県	カラーテレビ(液晶) 使用期間：約3年3か月	待機状態の液晶テレビから白い煙が 出た。 (製品破損)	エアコン設置工事の際、100V用の壁面 コンセントまで200Vに改修されていたの を知らずに、事故品の電源プラグを壁コン セントに挿入して使用したため、電源回路の電 解コンデンサーが、過電圧により異常発熱 し、安全弁が開き、電解液の蒸気を放出し発 煙にみえたものと推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/03/05)
2013-0040 2013/03/21 (事故発生地) 広島県	カラーテレビ(液晶) 使用期間：約2年2か月	カラーテレビ付近から出火し、住宅 が全焼した。 (拡大被害)	事故品は全体が焼損し、背面に取り付けら れている電源基板、メイン基板等は焼損して いたが、基板は原形を留めており、局所的な 焼損箇所はなく、出火の痕跡は認められな いことから、製品に起因しない事故と推定さ れる。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/04/02)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1523 2012/08/00 (事故発生地) 東京都	カラーテレビ（液晶） DY-LC20SDD (株) ダイナコネクティブ（倒産） 使用期間：約6年	視聴中のカラーテレビから発煙した。	電源回路二次側の電解コンデンサーに過負荷が加わったため、異常発熱が生じ、内圧が上昇して安全弁が開き、噴出した電解液の蒸気が煙のように見えたものと推定されるが、過負荷が加わった原因の特定はできなかった。	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、N I T Eは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/10/05)
2013-0431 2013/03/19 (事故発生地) 東京都	サーキュレーター EAC-2 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約1年3か月	サーキュレーターの電源プラグ付近のコードがショートして、手に火傷を負った。	電源プラグ製造時にコードプロテクター付近の電源コードが損傷したため、使用時の引っ張りや屈曲でコード芯線が断線し、短絡・スパークが生じて火傷を負ったものと推定される。	輸入事業者は、2012（平成24）年3月28日からホームページに社告を掲載し、製造不良により事故が発生したことから、対象ロットについて無償点検または部品交換を行っているが、事故品は対象ロットではないため、措置はとらなかった。N I T Eは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2013/05/17)
2012-2423 2012/12/20 (事故発生地) 兵庫県	スチームクリーナー（ハンディタイプ） シャークスチームポータブル SC630J-1 (株) オークローンマーケティング 使用期間：不明	ネットオークションで購入したスチームクリーナーを使用中、延長ホースを接続する本体ノズルの根元部分が折れ、噴き出した蒸気で足に火傷を負った。	事故品の折損したノズルは、ガラス繊維15%含有ポリプロピレンテレフタレート（FRP）製であるところ、ガラス繊維の含有は認められず、さらに破断面には複数の空隙（ポイド）や亀裂が認められたことから、設計指図どおりにガラス繊維が混合されなかったことに加え、成形不良によるポイドのために強度不十分となり、使用に伴う熱の影響や応力によって折損し、蒸気が噴き出したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、措置はとらなかった。なお、N I T Eは引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/01/07)
2013-0450 2013/04/10 (事故発生地) 東京都	ドレッサー（コンセント付） 使用期間：約29年	ドレッサーのコンセントを使用したところ、携帯電話機用充電器の差し込み部分とそばに置いていたアクセサリが焦げた。	事故品のコンセントに差し込んでいた充電器のプラグ刃間に金属製のネックレスが引っ掛かったため、短絡スパークが発生し、コンセント部周辺が焦げたものと推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/05/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3146 2013/01/05 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン PC-LG10FJHGF NECパーソナルプロダクツ (株) (現在: NECパーソナル コンピュータ(株)) 使用期間: 約7年	使用中のノートパソコンのACアダ プターとの接続部が過熱し、本体側か ら発煙した。	メイン基板上のセラミックコンデンサー2 個が内部短絡したため、異常発熱が生じて発 煙したものと推定されるが、短絡した原因の 特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であり、 他に同種事故発生の情報はないことから、 今後の事故発生状況を注視し、必要に応じ て対応することとした。	消費者センター (受付:2013/02/21)
2012-3567 2013/03/19 (事故発生地) 北海道	ノートパソコン MC725J/A (有)アップルジャパンホール ディングス(現在: Apple Japan 合同会社) 使用期間: 約2年	使用中のノートパソコンのキーボ ードから異音がし、発煙した。	メイン基板上のコンデンサーが異常発熱 し、発煙したものと推定されるが、原因の特 定はできなかった。 なお、輸入事業者から報告書は提出されな かった。	輸入事業者は、事故原因が不明であり、 拡大被害に至っていないことから、措置は とらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。NITEは、引き続き同様の事故発 生状況に注視し、必要に応じて対応するこ ととした。	消費者センター (受付:2013/03/27)
2013-0365 2013/03/13 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン PATX66LR TBL (株) 東芝 使用期間: 約2年10か月	使用中のノートパソコンから発煙し た。	操作ボタン制御基板上のチップコンデン サーが、内部抵抗値の低下により過電流が流 れて異常発熱し、発煙したものと推定される が、コンデンサーに不具合品が混入したもの か、基板組み付け時に応力が加わったもの か、内部抵抗値が低下した原因の特定はでき なかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了してお り、今後は、品質管理の強化を行うことと した。	消費者センター (受付:2013/05/10)
2012-2957 2013/01/00 (事故発生地) 北海道	パソコン B30J-5450D (株) Project Whi te 使用期間: 約5年	パソコンの電源を入れたところ、電 源ユニットから発煙、発火した。	電源ユニットに使用されているアルミ電解 コンデンサーに不具合品が混入したため、絶 縁不良が生じ、異常発熱して内圧上昇により 電解液が噴出した際にスパークが発生して発 煙、発火に見えたものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報 はなく、拡大被害に至っていないことか ら、措置はとらなかった。NITEは、 引き続き同様の事故発生状況に注視し、必 要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/02/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3249 2013/02/22 (事故発生地) 千葉県	パソコン FRS521/23A (株) KOUZIRO (事業継承：インパースネット (株)) 使用期間：約7日	使用中のパソコンから発煙した。	電源ユニット組立時に内部配線の取り回しミスがあり、内部配線が冷却ファンと接触していたことから、冷却能力が低下して電解コンデンサーが異常発熱し、内圧上昇により安全弁が作動して噴出した電解液が発煙に見えたものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に製造を終了しており、今後製造する製品については、内部配線を束ねて冷却ファンと接触しないようにすることとした。	消費者センター (受付:2013/03/05)
2012-2580 2012/12/30 (事故発生地) 岡山県	ふとん乾燥機 使用期間：約18年	使用中のふとん乾燥機から発煙し、周辺を焼損した。	被害者が事故品を修理し、温度制御装置(サーモスタット)と安全装置(温度ヒューズ)を機能しない状態にしていたため、ホース出口が塞がれた際に、ヒーター部の温度が異常上昇して焼損したものと推定される。	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/01/21)
2012-3342 2013/03/05 (事故発生地) 大分県	ヘアアイロン SL-001 トリプルマジック ウェーブアイロン 19mm (株) メインライン 使用期間：約2か月	ヘアアイロンから、異臭と異音が生じ、持ち手部分で手に火傷を負った。	基板上の電解コンデンサー2個に過負荷が加わり、内部短絡が生じて発火し、付近の持ち手部分の樹脂が溶融して手に火傷を負ったものと推定されるが、過負荷が加わった原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/12)
2012-0704 2012/06/27 (事故発生地) 滋賀県	ヘアドライヤー EH5441 松下電工(株) (現在：パナソニック(株)) 使用期間：約5年2か月	使用中のヘアドライヤーから異音が生じ、吹き出し口から羽根の破片が飛び出し、顔や目に当たってけがを負った。	事故品の送風ファン(ポリプロピレン製)は、モーター軸受部が破損してモーターから脱落しており、羽根4枚がすべて根元から破断していた。ファンの、モーター軸受部の縁部分に、組み付け不良による傷が認められたことから、当該工程不良によって、使用に伴い軸受部に応力が集中して破損し、ファンが外れて筐体と接触した衝撃で羽根が破断したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、単品不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/07/02)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3243 2013/02/28 (事故発生地) 香川県	ヘアドライヤー 使用期間：約5年	使用中のヘアドライヤーから発火し、驚いて床に落としたため、カーペットに穴があいて床が焦げた。	使用中や収納時に本体側コードプロテクター部に過度なストレスを繰り返し加えたため、コード芯線が断線し、スパークが発生したものと推定される。 なお、取扱説明書には「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因となる」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2013/03/04)
2012-2611 2013/01/11 (事故発生地) 埼玉県	ミニコンポ FSC-301 (株) REAL LIFE JAPAN 使用期間：約4年1か月	ミニコンポから異音がし、発煙した。	基板上の抵抗器にはんだ付け不良があったため、はんだクラックが生じてスパークが発生し、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了しており、新製品からは品質管理を徹底することとした。	消費者センター (受付:2013/01/24)
2012-3470 2013/02/22 (事故発生地) 新潟県	ミニマット（電気マット） EC-K45M (株) 千住 使用期間：約5年	電気ミニマットをいすの上で使用 中、いすが焦げて穴が開いた。	ヒーター線を固定する接着剤の塗布が薄かったため、繰り返し使用によりヒーター線が外れて重なり合い、重なり合った部分の温度が異常上昇したことから、焦げたものと推定される。	輸入事業者は、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に輸入を終了している。	消費者センター (受付:2013/03/25)
2012-3375 2012/10/21 (事故発生地) 宮城県	加湿器（ヒーター加熱式） KA-N35X 東芝ホームテクノ（株） 使用期間：約2年	室内で8時間ほど使用していた加湿器の吹出口に幼児（4歳）の右手人差し指第2、第3関節が触れ、火傷を負った。	事故品を寝室の枕元で使用していたことから、幼児が蒸気吹出口に手を触れて火傷を負ったものと推定されるが、事故品の送風ファンモーターに組立不良があり回転が停止したため、蒸気吹出口の温度が通常より高くなっていたことも原因と推定される。 なお、取扱説明書には、「ノズルに触らない、火傷の原因になる。幼児の手の届く場所で使わない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3281 2013/02/28 (事故発生地) 埼玉県	加湿器（超音波式） NC40758 (株) イサムコーポレーション 使用期間：約3か月	通信販売で購入した加湿器を使用 中、電源コードから火花が散り、コード の一部が溶けた。	電源コードの屈曲耐久性が十分でなかった ため、使用時に加わるストレスで本体側コード プロテクター部のコード芯線が断線し、短 絡スパークが生じたものと推定されるが、事 業者が事故品を調査後、廃棄したことから、 原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報 はないことから、既製品に対する措置はと らなかった。 なお、2012（平成24）年生産品より 電源コードを変更しており、今後は、製 造工程の改善を行うとともに、品質管理の 強化を行うこととした。	消費者センター (受付:2013/03/06)
2012-3120 2013/01/17 (事故発生地) 福岡県	楽器（電子オルガン） 使用期間：約5年	小学校教室の窓際に置いていた電子 オルガン（キーボード）の上に掛けて いた布と電子オルガンの一部が焼損し た。	事故品は鍵盤右側が焼損していたが、鍵盤 表面が焼損しているだけであり、内部に出火 の痕跡は認められないことから、製品に起因 しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/02/20)
2012-3367 2012/12/25 (事故発生地) 青森県	換気扇（強制排気ユニット） エアロスーパーE SIROC-T3/7- 850705 ガデリウス（株）（現 ガデリウ ス・インダストリー（株）） 使用期間：約11年	使用中の換気扇が停止したため確認 すると、モーター部が焼損し、樹脂製 の取付枠が変形していた。	長期使用（約11年）により、モーターコ イル巻線の絶縁が劣化し、レイショートが 生じたため、モーター部が過熱して樹脂製取 付枠が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年 3月15日付けホームページ、及び同年4 月5日付け新聞に社告を掲載するととも に、所有者にDMを送付し、無償で電流 ヒューズ（1A）の追加を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/03/14)
2013-0721 2013/04/30 (事故発生地) 富山県	換気扇（強制排気ユニット） エアロスーパーE SIROC-T3/7- 850705 ガデリウス（株）（現 ガデリウ ス・インダストリー（株）） 使用期間：約13年	使用中の換気扇が停止したため確認 すると、モーター部が焼損し、樹脂製 の取付枠が変形していた。	長期使用（約13年）により、モーターコ イル巻線の絶縁が劣化し、レイショートが 生じたため、モーター部が過熱して樹脂製取 付枠が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年 3月15日付けホームページ、及び同年4 月5日付け新聞に社告を掲載するととも に、所有者にDMを送付し、無償で電流 ヒューズ（1A）の追加を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/06/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1984 2012/11/03 (事故発生地) 群馬県	携帯電話機 使用期間：約1か月	携帯電話機（スマートフォン）が充電できないため確認すると、コネクタ一部が溶融していた。	電源用USBコネクタに異物が付着したため、充電コードを接続して充電した際に、コネクタ部の絶縁性が低下して短絡が生じ、スパークが発生してコネクタ端子間の絶縁樹脂の一部が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/12)
2012-3244 2012/02/03 (事故発生地) 群馬県	携帯電話機 使用期間：約2か月	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、異臭がし、こたつぶとんが焦げた。	本体に充電器のマイクロUSBプラグを差し込んだ際に、無理に上下逆に挿入したため、プラグ内のコネクタピン（プラス極）が変形してプラグ外郭の金属（マイナス極）と抵抗値をもって接触し、接続部が異常発熱したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「マイクロUSBプラグの刻印面を上にして、本体にまっすぐ差し込む。」旨、記載されている。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/03/04)
2012-3369 2012/12/03 (事故発生地) 神奈川県	携帯電話機 使用期間：約17日	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、コネクタプラグを抜こうとしたところ高温となっており、指に火傷を負った。	本体に充電器のマイクロUSBプラグを差し込んだ際に、無理に上下逆に挿入したため、プラグ内のコネクタピン（プラス極）が変形してプラグ外郭の金属（マイナス極）と抵抗値をもって接触し、接続部が異常発熱したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「マイクロUSBプラグの刻印面を上にして、本体にまっすぐ差し込む。」旨、記載されている。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/03/14)
2012-3370 2013/01/23 (事故発生地) 宮崎県	携帯電話機 使用期間：約3日	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、接続部が赤熱していた。	本体に充電器のマイクロUSBプラグを差し込んだ際に、無理に上下逆に挿入したため、プラグ内のコネクタピン（プラス極）が変形してプラグ外郭の金属（マイナス極）と抵抗値をもって接触し、接続部が異常発熱したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「マイクロUSBプラグの刻印面を上にして、本体にまっすぐ差し込む。」旨、記載されている。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/03/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3326 2013/03/05 (事故発生地) 福岡県	携帯電話機 iPhone 3GS (有) アップルジャパンホールディングス(現在: Apple Japan 合同会社) 使用期間: 約3年	充電中の携帯電話機(スマートフォン)のバッテリーが膨張し、本体が破損した。	バッテリー(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと推定されるが、原因の特定はできなかった。 なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/12)
2013-0361 2013/04/20 (事故発生地) 京都府	充電器(携帯機器用、リチウムポリマーバッテリー式) HD20000 不明 使用期間: 約2年	ネット通販で購入した携帯機器用充電器を付属のACアダプターで充電中、充電器内部から出火して、周辺を焼損し、1人が軽傷を負った。	事故品はバッテリー2個と制御基板1枚から構成され、片方のバッテリー内部で短絡が生じて発火したものと推定されるが、制御基板の一部も焼損しており、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関 (受付:2013/05/10)
2012-1592 2012/06/07 (事故発生地) 京都府	充電器(電動アシスト車用) NKJ033(ブランド: パナソニック サイクルテック(株)) (株)三社電機製作所 使用期間: 約1年8か月	電動アシスト自転車用バッテリーを充電中、電源プラグから発煙し、プラグが焼損した。	電源プラグ内のコード芯線接続部にカシメ不良があったため、接触不良による異常発熱が生じ、断線・スパークが発生して発煙・焼損したものと推定される。	ブランド事業者は、他に同種事故発生情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/10/12)
2012-2610 2013/01/07 (事故発生地) 宮崎県	除湿乾燥機 使用期間: 不明	除湿乾燥機から出火し、機器背面とその周辺を焼損した。	被害者が電源コードを修理した際に、本体側コードプロテクターを取り外したため、使用中に電源コード引き出し部に応力が集中して断線が生じ、短絡・スパークにより焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「絶対に分解したり修理しない。火災の原因になる」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 消防機関 (受付:2013/01/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2991 2013/01/12 (事故発生地) 東京都	照明器具（蛍光灯） 使用期間：不 明	使用中の照明器具から異臭がし、器具の一部が焼損した。	60Hz地域用の当該製品を50Hz地域で使用したため、安定器の出力電流が増加し、巻線温度が上昇したことから、レイヤショートが起きて焼損したものと推定される。 なお、本体には、「60Hz地域専用器具、50Hz地域での使用は焼損の恐れがある。」旨、表示されている。	ブランド事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2013/02/07)
2012-1982 2012/10/25 (事故発生地) 長野県	照明器具（足元灯、LED） CZN11LS（ブランド：カインズホーム（株）） （株）ヤザワコーポレーション 使用期間：不 明	足元灯が異常発熱し、接続していたコンセント枠の樹脂を一部焼損した。	電流制限用コンデンサーに不具合品が混入したため、コンデンサーの絶縁性が低下し、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者及びブランド事業者は、輸入、販売を中止し、2012（平成24）年11月3日付けで両社のホームページに社告を掲載するとともに、販売店舗での回収案内、折込みチラシ、顧客へのダイレクトメールによる告知を行い、製品回収、返金を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/11/12)
2012-2427 2012/10/22 (事故発生地) 茨城県	扇風機（充電式） CF-JL14R （株）テコット（倒産） 使用期間：約1年2か月	扇風機を充電中、内蔵部品が過熱し、外郭樹脂に穴が空いた。	基板上の充電制御用抵抗に過電流が流れて異常発熱したため、当該部分から発火したものと推定されるが、過電流が流れた原因の特定はできなかった。	販売事業者（加賀ハイテック（株））は、2013（平成25）年1月8日付けで自主回収の店頭告知を行い、ユーザーへ返金を行っている。また、別の販売事業者（（株）ケーヨー）は同年3月1日付けでホームページに社告を掲載し、自主的に製品回収、返金を行っている。	販売事業者 (受付:2013/01/07)
2012-3114 2013/01/19 (事故発生地) 千葉県	掃除機（サイクロン式） VC-J201XP 東芝ホームアプライアンス（株） 使用期間：約3年4か月	テレビショッピングで購入した掃除機を使用中、発煙した。	モーターの整流子に真円度不良があったため、ブラシとの間でスパークが増加し、異常発熱して発煙したものと推定される。	輸入事業者は、発煙のみで終息しており、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3587 2013/03/11 (事故発生地) 広島県	掃除機（サイクロン式） VC-J101XP 東芝ホームアプライアンス （株） 使用期間：約4年7か月	使用中の掃除機から発煙した。	モーター回転子の製造工程で巻線に傷が付いたため、レイヤショートが生じ、発煙・異臭が発生したものと推定される。	輸入事業者は、電流ヒューズが溶断し、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2013/03/28)
2012-1467 2012/09/15 (事故発生地) 東京都	掃除機（サイクロン式） DC12 Plus Complete ダイソン（株） 使用期間：約5年	ネット通販で購入した掃除機を使用 中、電源プラグ付け根部分から火花が 出た。	プラグ刃が変形していることから、電源 コードに過度な負荷が加わったため、コード プロテクター部でコード芯線が断線し、短絡 スパークが生じたものと推定される。 なお、本体の注意表示には、「電源プラグ には負荷をかけない、電源プラグ付近のコード を過度に曲げない。」旨、記載されてい る。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるが、同種事例が多発してい ることから、2009（平成21）年10月 13日よりホームページに電源コードの取 り扱い方について告知を掲載して注意喚起 を行っている。	消費者センター (受付:2012/09/27)
2012-2549 2012/12/02 (事故発生地) 埼玉県	掃除機（サイクロン式） DC12 ダイソン（株） 使用期間：約5年	ネット通販で購入した掃除機のプラ グの栓刃が黒く汚れた。	モーター制御基板がショートモードで故障 したため、電源プラグを壁コンセントに差し 込んだ際にスパークが生じ、プラグ刃に煤が 付着したものと推定されるが、基板が故障し た原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらないが、今後の事故発生状 況を注視し、必要に応じて対応することと した。	消費者センター (受付:2013/01/17)
2012-2577 2012/12/00 (事故発生地) 和歌山県	掃除機（サイクロン式） DC12 ダイソン（株） 使用期間：約5年	テレビショッピングで購入した掃除 機の電源プラグを壁コンセントに差し 込むと火花が発生し、ブレードが落 ちた。	モーター制御基板がショートモードで故障 したため、電源プラグを壁コンセントに差し 込んだ際にスパークが生じ、プラグ刃に煤が 付着したものと推定されるが、基板が故障し た原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらないが、今後の事故発生状 況を注視し、必要に応じて対応することと した。	消費者センター (受付:2013/01/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0391 2013/03/22 (事故発生地) 不明	掃除機（充電式） AIM-RC01（PK） ツカモトエイム（株） 使用期間：1回	購入後、充電して使用したところ、掃除機から発煙した。	モーターの巻線に不具合品が混入したため、初回の使用で巻線に短絡を生じて制御基板のトランジスターに過電流が流れ、トランジスターが焼損・発煙したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況に注視することとし、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、今後は、検査工程における品質管理の強化を行うこととした。	輸入事業者 (受付:2013/05/13)
2013-0366 2013/04/00 (事故発生地) 広島県	電気あんか 使用期間：約3年6か月	電気あんかを使用中、背中に火傷を負った。	事故品の温度ヒューズに溶断はなく、サーモスタットは正常に作動し、温度に異常は認められないことから、事故品に背中が長時間触れた状態で就寝していたため、低温火傷を負ったものと推定される。 なお、本体には、「低温火傷のおそれがある。」旨、取扱説明書には、「低温火傷防止のため、使用時は身体から離して使用する。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/05/13)
2012-3457 2013/01/22 (事故発生地) 埼玉県	電気あんか（ソフトタイプ） MA-15S 森田電工（株）（現（株）ユーイング） 使用期間：約1.2年	使用中の電気あんかから火花が飛び、本体カバーの内側が焦げた。	電源線と内部配線の閉端子接続作業で、電源線の被覆を必要以上に長く剥ぎ過ぎていたため、使用中に電源線の芯線同士が接触して短絡、スパークが発生したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 N I T Eは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/21)
2012-2194 2012/11/28 (事故発生地) 富山県	電気あんか（充電式） KIR-S4S 三洋電機（株） 使用期間：約2年	充電式電気あんかを充電中、本体のDCジャック部分が熱変形して焦げていた。	DCプラグ内のスリーブ内径が、接続使用時に加わる応力により拡がりやすい構造であったため、本体DCジャックとの間で接触不良が生じ、異常発熱により変形・焼損したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は、2008（平成20）年に販売を終了しており、後継機種については、DCプラグのコードプロテクター形状を応力等の負荷を受けにくい形状に変更し、さらに、65℃以上で運転を停止するよう、本体内に温度センサーを取り付けている。	消費者センター (受付:2012/12/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3408 2013/02/23 (事故発生地) 高知県	電気オーブントースター 使用期間：約11か月	オーブントースターで調理中、庫内の扉を開けたところ炎が上がり、手に火傷を負った。	事故品の電気部品に出火の痕跡はなく、タイマーも正常に作動することから、庫内に堆積した調理くずが過熱・発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「調理くずや油分が残ったまま調理すると、発煙・発火のおそれがあるため、使用後は手入れする。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/03/19)
2012-2340 2012/12/10 (事故発生地) 岡山県	電気オープンレンジ NE-TZ15A 松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株)) 使用期間：約5年6か月	使用中の電子レンジから発煙した。	高圧トランスの二次側巻線と内部配線の接続部でカシメ不良があったため、接触不良による異常発熱が生じて断線、スパークが発生し、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/12/20)
2012-3002 2013/01/20 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ(スチーム機能付) 使用期間：約4年	電気オープンレンジで温めた食品を庫内から取り出したところ、内容物が飛び出し、顔などに火傷を負った。	事故品の加熱機能に異常はないことから、雑煮を「レンジあたため・標準」で加熱したため、過加熱状態となり、突沸が生じたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「加熱しすぎると突沸が生じる。煮物、汁物を温める場合は、ラップをして『レンジあたため・ぬるめ』で行う。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2013/02/08)
2012-3181 2013/02/00 (事故発生地) 東京都	電気カーペット WA-203S ワタナベ工業(株) 使用期間：不明	電気カーペットのコントローラーの裏面が焦げ、敷物の一部が焦げた。	コントローラー基板上のチップコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて焼損し、コントローラー裏面樹脂に穴があき、敷物が焦げたものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/02/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0062 2013/03/21 (事故発生地) 和歌山県	電気カーペット EJ200 ダイキン工業(株) 使用期間：約25年	電気カーペットを使用中、コントローラー部分から発煙した。	コントローラー基板のリレーはんだ付け部にはんだクラックが生じたため、異常発熱が生じてスパークが発生し、基板が焼損したものと推定されるが、はんだ付け不良によるものか、強度不足により基板に応力が加わったものか、はんだクラックが生じた原因の特定はできなかった。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2013/04/03)
2012-3213 2013/02/19 (事故発生地) 愛知県	電気カーペット(畳型) STN-201A 泉州電業(株) 使用期間：約20日	使用中の電気カーペットから発煙した。	事故品は畳にヒーター線を内蔵した4枚1セットの製品であり、決められた組合せの2枚組でも使用可能であったが、接続コネクタが共通のため、誤った2枚組でも使用できる設計であったことから、ヒーター線に過電流が流れて発煙したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2013(平成25)年2月19日から顧客リストに基づき連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/03/01)
2012-2206 2012/12/04 (事故発生地) 大阪府	電気こたつ(中間スイッチ付コード) KTK-804T(中間スイッチ付コード：メトロ電気工業(株)ヒータユニット/MTF-630N用)ユアサプライムス(株) 使用期間：約13年	使用中の電気こたつから出火し、こたつぶとんやフローリングが焦げ、消火の際に火傷を負った。	中間スイッチ付きコードの絶縁被覆に不具合品が混入したため、絶縁被覆が硬化し、亀裂が生じて中間スイッチの電源プラグ側コードプロテクター付近で芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じたものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/12/10)
2013-0058 2012/11/00 (事故発生地) 福井県	電気ジャー炊飯器(IH式) 使用期間：約1か月	電気ジャー炊飯器が焼損していた。	事故品は外郭樹脂が焼損しているだけで、内部の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/04/03)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0171 2013/04/09 (事故発生地) 大阪府	電気スタンド（蛍光灯、インバーター式） KMB08-0144 コーナン商事（株） 使用期間：約5年	使用中の電気スタンドから発煙して異臭がし、支柱部分から火花が出た。	蛍光灯の寿命末期に生じるインバーター回路の過負荷に対して、保護機能がないことから、回路上にあるトランジスター、抵抗等の電子部品が過負荷により、異常発熱して焼損、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年9月19日付けホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、同月25日付け新聞の折り込みチラシに告知を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	消費者センター (受付:2013/04/16)
2013-0452 2012/11/00 (事故発生地) 広島県	電気スタンド（蛍光灯、インバーター式） IS-270（ブランド：（有）隆利（現在：（株）永泰産業） （株）川井山形製作所 使用期間：不明	電気スタンドを使用中、蛍光管から炎が上がり、蛍光管取り付け部が焦げた。	蛍光管が寿命末期になるとフィラメント周辺が高温になる場合があるため、樹脂製の蛍光管カバーが溶融したものと推定される。	ブランド事業者は、2008年（平成20）年1月29日付け新聞及び2013年（平成25）年9月4日付けホームページに社告を掲載し、注意喚起を行っている。 なお、当該製品はすでに製造を終了しており、後継機種については、蛍光管の発熱温度を検知し、蛍光管への通電を停止する保護回路を取り付けている。	消費者センター (受付:2013/05/21)
2012-2984 2013/01/28 (事故発生地) 神奈川県	電気スタンド（蛍光灯、インバーター式） 使用期間：不明	電気スタンドを床に置き、寝転んで読書をしていたところ、フレキシブルアームの根元が破断して電気スタンドの上部分が落下し、目に当たって軽傷を負った。 なお、当該製品は、下から平板ベース、支柱、アーム部（本体及びカバーパイプ）、照明部（蛍光灯及びセード）で構成されており、アーム本体（金属製）とパイプ（樹脂製）は、各々セルフタップネジ2本（アーム全体で4か所のネジ止め）で支柱上部に固定されていた。	事故品は、アームを固定している支柱（ABS樹脂製）上部にあるネジ穴が4か所とも破損（脆性破壊）しており、当該破損箇所から支柱の下方に向かって大きく2本の亀裂が伸展（延性破壊）していた。この内、一方の亀裂は、斜め上方へ折り返しており、折り返し位置までの途中にも斜め上方に分岐する亀裂が認められた。静置状態において当該破損状況に至ったとは考えにくく、相応の強い外力によって破損したものと推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/02/06)
2012-3327 2012/12/08 (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ 使用期間：不明	電気ストーブ付近から出火し、部屋の一部が焼損した。	事故品の上部に干していた衣類が、落ちてヒーター部に被さったため、焼損したものと推定される。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2013/03/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-3284 2013/01/00 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：約1年2か月	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口内部が過熱して焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	市町村 (受付:2013/03/07)
2012-3492 2011/12/12 (事故発生地) 奈良県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3493 2011/12/12 (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3494 2011/12/13 (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-3495 2011/12/19 (事故発生地) 広島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3496 2011/12/19 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3497 2011/12/20 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3498 2011/12/26 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3499 2011/12/28 (事故発生地) 青森県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3500 2011/12/28 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3501 2011/12/28 (事故発生地) 茨城県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3502 2011/12/29 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3503 2011/12/29 (事故発生地) 岩手県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3506 2011/12/29 (事故発生地) 岐阜県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3507 2011/12/29 (事故発生地) 岐阜県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3508 2011/12/29 (事故発生地) 岐阜県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3511 2012/01/07 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3512 2012/01/10 (事故発生地) 広島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3513 2012/01/10 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3514 2012/01/10 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2012-3515 2012/01/10 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3517 2012/01/12 (事故発生地) 青森県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3518 2012/01/12 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3519 2012/01/12 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3520 2012/01/13 (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3523 2012/01/16 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3524 2012/01/23 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3525 2012/01/24 (事故発生地) 群馬県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3526 2012/01/24 (事故発生地) 群馬県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3527 2012/01/24 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3528 2012/01/25 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3529 2012/01/25 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3530 2012/01/25 (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3531 2012/01/30 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3532 2012/01/30 (事故発生地) 宮城県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3533 2012/02/01 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-3534 2012/02/01 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3535 2012/02/08 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3536 2012/02/10 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3542 2012/02/20 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3543 2012/02/21 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3545 2012/02/27 (事故発生地) 新潟県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3546 2012/03/01 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3547 2012/03/14 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブから異臭がした。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、異臭がしたものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-3548 2012/03/22 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3549 2012/03/26 (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3551 2012/04/13 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3552 2012/04/17 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3555 2012/07/30 (事故発生地) 長野県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3557 2012/10/29 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3559 2012/11/05 (事故発生地) 山梨県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3491 2011/11/28 (事故発生地) 熊本県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3504 2011/12/29 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3505 2011/12/29 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3509 2012/01/05 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3510 2012/01/05 (事故発生地) 大分県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3516 2012/01/11 (事故発生地) 静岡県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3521 2012/01/16 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3522 2012/01/16 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3537 2012/02/13 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3538 2012/02/17 (事故発生地) 新潟県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3539 2012/02/20 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3540 2012/02/20 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3541 2012/02/20 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3544 2012/02/24 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変形したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3550 2012/04/10 (事故発生地) 広島県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3553 2012/04/27 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3554 2012/07/04 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変形したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3556 2012/10/29 (事故発生地) 静岡県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3558 2012/10/31 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ（トイレ用、消臭機能付） ION-0203 (株) ワイドシステム 使用期間：不 明	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置（温度ヒューズ）の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。 なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにしている。	輸入事業者 (受付:2013/03/26)
2012-3205 2013/02/24 (事故発生地) 佐賀県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） CB-777RI (株) 阿咩（廃業） 使用期間：約8年2か月	使用中のハロゲンヒーターの台座部分から出火し、床が変色した。	転倒オフスイッチに不具合品が混入したため、接点で接触不良が生じて異常発熱し、転倒オフスイッチの外郭樹脂及び事故品の台座樹脂が焼損したものと推定される。	輸入事業者が廃業しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/01)
2012-3034 2013/02/07 (事故発生地) 奈良県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） YH-A50D (株) ジャパン（現在：スギホールディングス（株）） 使用期間：約2年	ハロゲンヒーターの電源スイッチを入れたところ、突然発火し、内部の配線などが溶けた。	電源スイッチの電源線接続部で接触不良による異常発熱が生じ、発煙・焼損したものと推定されるが、スイッチ付近が焼失しており、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/02/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3299 2013/01/23 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：不明	使用中の電気ストーブの上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/08)
2012-3410 2013/01/27 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約2か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3411 2013/01/27 (事故発生地) 群馬県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3412 2013/01/30 (事故発生地) 宮城県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3413 2013/02/04 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3414 2013/02/04 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3415 2013/02/15 (事故発生地) 新潟県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3416 2013/02/16 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3417 2013/02/18 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約4か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3418 2013/02/19 (事故発生地) 大分県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3419 2013/02/19 (事故発生地) 宮城県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約4か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3420 2013/02/20 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約4か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3421 2013/01/21 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3422 2013/02/22 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約4か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3423 2013/02/26 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約2か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3424 2013/02/26 (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約4か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3425 2013/02/27 (事故発生地) 三重県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約4か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3426 2013/02/28 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ（遠赤外線式） S800R-SB 日本遠赤外線（株） 使用期間：約3か月	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	ヒーター線（平形ニクロム線）と内部配線（より線）を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	製造事業者は、2013（平成25）年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3135 2013/02/08 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（遠赤外線式） 使用期間：約1年3か月	使用中の電気ストーブ外郭の一部と電源コードが焼損した。	事故品上部が一部焼損していたが、内部に出火の痕跡はなく、焼損部に繊維が付着していることから、近くにあった繊維質の可燃物がヒーター部に被さったため、焼損したものと推定される。 なお、本体には、「タオルなどを載せない。」旨、取扱説明書には、「カーテンなど燃えやすいものの近くで使用しない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/02/20)
2012-3293 2013/02/04 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ（遠赤外線式） 使用期間：不明	使用中の電気ストーブ付近から出火し、近くにあったバスタオルと天井の一部が焦げた。	事故品は上部操作部が焼損していたが、内部に出火の痕跡はなく、焼損部には繊維が多量に付着していることから、近くにあったバスタオルが上部に被さったため、焼損したものと推定される。 なお、本体には、「タオルなどを載せない。」旨、取扱説明書には、「カーテンなど燃えやすいものの近くで使用しない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/03/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2013-0314 2013/04/23 (事故発生地) 岐阜県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） IR-4385 (株) アイアン（倒産） 使用期間：約5年	セラミックヒーターを使用中、機器本体から発煙、発火し、周辺を焼損した。	内部配線同士を閉端接続子で接続する作業で、配線被覆を剥いだ際に、芯線の一部を傷つけたため、異常発熱が生じて断線・スパークが発生し、出火したものと推定される。	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関 (受付:2013/05/09)
2012-3459 2013/03/10 (事故発生地) 北海道	電気ポット PDK-E220 タイガー魔法瓶（株） 使用期間：約4年10か月	使用中の電気ポットから発煙した。	ヒーター用リレーに不具合品が混入したため、リレー接点が溶着してヒーターへの通電が継続し、お湯が蒸発して発煙したものと推定される。 なお、安全装置（温度ヒューズ）が作動し、通電は停止していた。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが溶断して通電が停止し、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/22)
2012-3383 2013/01/07 (事故発生地) 東京都	電気やかん PO-123 (株) ドリテック 使用期間：約1年	使用中の電気やかんの取っ手部のプラスチックが過熱して溶け、手に火傷を負った。	取っ手内部のスイッチに接続されている内部配線端子にカシメ不良があったため、カシメ部が接触不良により異常発熱し、樹脂製取っ手が溶融して火傷を負ったものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2013/03/18)
2012-2676 2013/01/22 (事故発生地) 北海道	電気衣類乾燥機 使用期間：不 明	エステサロンで使用後の電気衣類乾燥機から出火し、機器の一部が変形した。	油分が付着したバスタオルを乾燥したため、残留していた油分が酸化熱により自然発火し、火災に至ったものと推定される。 なお、本体及び取扱説明書には、「油などの付着した衣類は洗濯後でも絶対に乾燥しない、油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがある」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2013/02/01)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2012-3590 2013/02/12 (事故発生地) 広島県	電気温水器 使用期間：約38年	電気温水器のタンク上部が破損し、タンク内部の圧力蒸気が放出されて家屋、家財を破損した。	施工業者が工事説明書に従わず、給湯側配管に安全弁を取り付けなかったため、自動温度調節器等が故障してヒーターへの通電が継続した際に、タンク内圧が異常上昇し、タンク上部が破裂したものと推定される。	製造事業者は、施工業者の設置・施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了しているが、当該事例を販売店に情報提供することで周知することとした。	製造事業者 (受付:2013/03/28)
2012-3092 2013/01/24 (事故発生地) 富山県	電気温風機（蓄熱式） 使用期間：約3年	電気温風機付近から出火し、床などを焼損した。	事故品の前方にあったソファーに洗濯した長座布団を立て掛けて干していたことから、前面パネル側に倒れた座布団が過熱されて焼損し、延焼したものと推定される。 なお、本体及び取扱説明書には、「温風吹出口の前に物を置かない。衣類等の乾燥に使用しない。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/02/15)
2013-0246 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	電気床暖房器 使用期間：約7年	電気床暖房器を使用したところ、床が焦げていた。	施工業者が施工説明書に従わず、電熱シート直上に施工した床材用下地合板を取り付ける釘が、墨出しせず打たれていたため、電熱シートが損傷し、焦げたものと推定される。	製造事業者は、施工業者の設置・施工不良とみられる事故であるが、使用者にDMを送付し、床にたわみ等の異常が見られた場合は、点検・修理を行っている。	製造事業者 (受付:2013/04/25)
2012-2279 2012/09/27 (事故発生地) 北海道	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式） 使用期間：約5年1か月	使用中の電気洗濯機から発火した。	油分が付着したタオル等を洗濯乾燥したため、残留していた油分が酸化熱により自然発火し、火災に至ったものと推定される。 なお、本体及び注取扱説明書には、「油が付着した洗濯物は酸化熱による自然発火の恐れがある」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3136 2013/02/11 (事故発生地) 岐阜県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式） 使用期間：約4年7か月	運転中のドラム式洗濯乾燥機の中でタオルが焦げていた。	事故品に異常は認められないことから、油が付着したタオルを乾燥したため、油が酸化熱により自然発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「油が付着した衣類は乾燥しない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/02/20)
2012-2970 2012/12/00 (事故発生地) 栃木県	電気毛布 使用期間：約4年	電気毛布を使用していたところ、コントローラー部分が過熱し、変色した。	コントローラー部分を布団等で覆った状態で使用していたため、ケース部分が温度上昇により、変色したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「コントローラーを必ず布団の外に置く」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/02/06)
2013-0430 2013/04/12 (事故発生地) 愛知県	電気冷温水給湯器（浄水機能付） 使用期間：約7か月	ウォーターサーバー付近から出火し、店舗兼住宅の1階部分を焼損した。	事故品内部の電気部品や配線に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/05/16)
2012-2312 2012/12/07 (事故発生地) 北海道	電子レンジ 使用期間：不明	店舗内に設置していた電子レンジから焦げ臭いにおいがし、庫内で発火してガラス皿が溶融した。	庫内の回転ローラー部に食品カス等の汚れが付着した状態で空焚き運転が行われたため、マイクロ波が食品カスに集中して加熱され、プラスチック製の回転ローラーが焼損し、ターンテーブルのガラス皿が溶融したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「庫内がカラのまま作動させない、庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になる」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらないが、2013（平成25）年1月12日製産分から、本体上部に「食品カスが付いたまま過熱しない。空炊きしない。」旨、追記している。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/12/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0103 2012/12/28 (事故発生地) 京都府	電子レンジ 使用期間：不明	店舗内に設置していた電子レンジから発煙し、庫内が焦げてガラス皿が溶融した。	庫内の回転ローラー一部に食品カス等の汚れが付着した状態で空焚き運転が行われたため、マイクロ波が食品カスに集中して加熱され、プラスチック製の回転ローラーが焼損し、ターンテーブルのガラス皿が溶融したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「庫内がカラのまま作動させない、庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になる」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらないが、2013（平成25）年1月12日製産分から、本体上部に「食品カスが付いたまま過熱しない。空炊きしない。」旨、追記している。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/04/08)
2013-0104 2013/01/08 (事故発生地) 京都府	電子レンジ 使用期間：約10日	店舗内に設置していた電子レンジから異臭がしたため扉を開けたところ、庫内で発煙、発火してガラス皿が溶融した。	庫内の回転ローラー一部に食品カス等の汚れが付着した状態で空焚き運転が行われたため、マイクロ波が食品カスに集中して加熱され、プラスチック製の回転ローラーが焼損し、ターンテーブルのガラス皿が溶融したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「庫内がカラのまま作動させない、庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になる」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらないが、2013（平成25）年1月12日製産分から、本体上部に「食品カスが付いたまま過熱しない。空炊きしない。」旨、追記している。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/04/08)
2013-0127 2012/11/12 (事故発生地) 滋賀県	電子レンジ 使用期間：約1年	使用中の電子レンジから異音が生じ、庫内右側面から火花が出た。	庫内の壁面に食品カスが付着していたため、マイクロ波が食品カスに集中してスパークが発生したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「庫内に油・食品カス・煮汁などをつけたまま放置したり加熱しない、発煙・発火の原因になる。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2013/04/10)
2012-1620 2012/09/05 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ 使用期間：約8年	使用中の電子レンジから異臭が生じ、発煙した。	事故品は飲食店厨房のガスコンロ付近に設置され、高温多湿の環境で使用されていたことから、マグネトロン絶縁性が低下して高圧トランスの二次巻線に過電流が流れ、異常発熱して発煙したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「火気の近くで使わない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の設置不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2012/10/15)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2012-2113 2012/11/10 (事故発生地) 大阪府	電磁調理器（ビルトイン型） 使用期間：約6年8か月	電磁調理器の右ヒーターを使用中、トッププレート上の左ヒーター側が突然割れ、ガラスが飛び散った。 なお、当該製品のトッププレートは、厚さ4mmの結晶化ガラス製であった。	事故品トッププレートは、左ヒーター部を中心として放射状に破損しており、表面には多数の傷が認められた。破面解析の結果、破損の起点は左ヒーター表面にある傷の一つとみられ、当該部破面の鏡面域が広いこと、破損が放射状であることから、物理的な衝撃によって当該部にヒンジ応力が生じ、従前からの傷を起点に破損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、トッププレートに衝撃を加えない旨が記載されていた。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/27)
2012-3158 2013/02/15 (事故発生地) 神奈川県	電磁調理器（卓上型） IC-D1 三洋電機（株） 使用期間：約8年	使用中の電磁調理器から発煙した。	制御基板上の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、コンデンサー内部素子とリードの接合部で異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2013/02/25)
2012-2581 2012/10/00 (事故発生地) 北海道	配線器具（スイッチ付コンセント） TAP34 (株)ヤザワコーポレーション 使用期間：約3年	壁コンセントに接続していたアダプターと壁コンセントの一部が溶けた。	事故品内部のスイッチ端子カシメ部に接触不良が生じ、異常発熱で溶融したものと推定されるが、カシメ穴が長穴になっているためか、カシメ不良によるものか、カシメに追加しているはんだ付けに不良があったためか、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター (受付:2013/01/21)
2012-3297 2013/02/04 (事故発生地) 東京都	配線器具（延長コード） TAP-N036-20 ロアス（株）（現在：ナカバヤシ（株）） 使用期間：約3年	使用中のマルチタップから異音が生じて発火し、量が焦げ、火傷を負った。	タップ内部の刃受け金具とコード芯線にカシメ不良があったため、接触不良による異常発熱が生じてタップ外郭樹脂が熱変形するとともに、コード芯線が高温になり、被覆が劣化してコードプロテクター内部で短絡、スパークが生じたものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年8月上旬までにホームページで延長コードの取扱いに関する注意喚起を行う予定。 なお、当該製品の包装パッケージの安全上の注意事項には、「中途半端な差込状態で使用しないでください。」と記載があるが、今後販売する製品については、挿絵を追加記載することとした。	輸入事業者 (受付:2013/03/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3366 2012/12/00 (事故発生地) 千葉県	配線器具(延長コード) 200.925.55 イケア・ジャパン(株) 使用期間：約1か月	延長コードを使用していたところ、電源プラグと壁コンセントが焦げた。	プラグ刃可動部にカシメ不良があったため、接触不良により異常発熱し、電源プラグ及び壁コンセントが焦げたものと推定される。	輸入事業者は、既に当該製品の生産を終了しており、既製品に対する措置はとらないが、今後、類似品の製品開発においては、可動部の接触不良のリスクを考慮することとした。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/03/14)
2012-3301 2013/02/25 (事故発生地) 福岡県	配線器具(延長コード) 使用期間：不明	延長コードに投げ込み式ヒーターを接続して使用していたところ、マルチタップ付近から出火した。	事故品のタップが海水の入った水槽近くに設置され、事故品の容量を越えて水中ヒーターを使用していたことから、タップ内部に海水が浸入して電極間でトラッキングが発生し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「水のかかる場所では使用しない。容量を超えると発火する。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/03/11)
2012-2436 2013/01/05 (事故発生地) 福岡県	配線器具(延長コード) 使用期間：約3年	延長コードのプラグ付け根部分が焼損し、壁コンセント付近が汚損した。	差込みプラグ側のコードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じ、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「コードを引っ張らない、無理に曲げない、ねじらない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/08)
2012-3400 2013/01/26 (事故発生地) 愛知県	配線器具(延長コード) 使用期間：不明	台所で使用している延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。	床面に置かれた事故品のタップ部(4口)がゴミ袋等に埋もれた状態で焼損しており、内部の2箇所ではトラッキングが生じていることから、タップ内部に水分が浸入したことにより、トラッキングが発生し、焼損したものと推定される。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2013/03/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2013-0155 2013/02/17 (事故発生地) 大阪府	配線器具 (延長コード) 使用期間：約10年	使用中の延長コードのコードが断線して火花が散り、衣服やじゅうたんが焦げた。	マルチタップ側のコードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じ、周囲の可燃物が焦げたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「電気コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったりしない、ショートして火災の原因になる」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2013/04/15)
2013-0389 2013/04/20 (事故発生地) 福岡県	配線器具 (延長コード) 使用期間：不 明	延長コード付近から出火し、住宅を全焼した。	タップ側のコードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じ、焼損したものと推定される。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2013/05/13)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0061 2013/03/09 (事故発生地) 大阪府	こんろ汚れ防止マット(IH用) 使用期間：1回	こんろ汚れ防止マットをIH調理器に敷いて調理中、マットが焼損した。	IH調理器の、IHヒーターとラジエントヒーターの両方に当該製品が敷かれており、ラジエントヒーターを使用したことにより、当該ヒーターに敷かれていた事故品が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「ラジエントヒーター、ハロゲンヒーター、シーズヒーターなどIHヒーター以外の熱源には、絶対にご使用にならないでください。燃える恐れがあります。」と記載されていた。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/04/03)
2013-0644 2012/10/08 (事故発生地) 不明	食器(マグカップ) LYDA/リーダジャンボカップ イケア・ジャパン(株) 使用期間：1回	カップにお湯を注いだところ、ひびが入ってお湯が漏れた。	事故品(炆器製)下部の側面に、円周に沿ったひびが見られた。初回使用時の事故であるとともに、同種事故が複数発生していることから、製造又は輸送時の不具合によってカップにひびが入ったものと考えられるが、不具合の要因は不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止し、2013(平成25)年6月6日付けで、ホームページ及び店頭において社告を掲載するとともに、連絡先が判明している顧客に電子メールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/06/10)
2013-0705 2013/05/05 (事故発生地) 京都府	台所用品(包丁・まな板立て) StyleONE H-4546 パール金属(株) 使用期間：未使用	店舗に陳列された包丁・まな板立てを手に取った際、端部で指を切った。	製造工程中の研削ミスにより、鋭利な突起及びバリが生じたもので、検品及び品質管理も不十分だったものと推定される。	販売事業者は、販売を中止し、2013(平成25)年6月14日付けでホームページ及び店頭において社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/06/13)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3111 2013/02/01 (事故発生地) 埼玉県	ガスオーブンレンジ（都市ガス用） 使用期間：約2年	ガスオーブンレンジを使用中、強化ガラス製の扉ガラスにひびが入った。	事故品の扉ガラスは、全面に亀裂が入って破損しており、破損の起点とみられる庫内側ガラス表面には、ガラス溶融痕及び炭化物の付着が認められたことから、使用に伴って付着した炭化物にマイクロ波が集中して、ガラスを溶融、当該箇所が生じた亀裂が加熱等で更に伸展し、全面に広がったものと推定される。 なお、取扱説明書には、扉の汚れがひどいときは、中性洗剤を浸したスポンジタワシなどでふき取る旨が記載されていた。	製造事業者は、使用者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/02/18)
2013-0363 2013/03/30 (事故発生地) 京都府	ガスこんろ（LPガス用） 使用期間：約5か月	ガスこんろのグリルを使用後、グリル部分から発火した。	機器にはガス漏れ等の異常はなく、被害者がグリルを消し忘れたため、グリル受け皿に多量に溜まっていた油脂や食材屑等が発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「グリルを使用後及び連続使用の場合は、グリル受け皿に溜まった脂を取り除く。溜まった脂に火がついて、火災のおそれがあります。」と記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/05/10)
2012-3038 2013/01/05 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約20年	使用後のガスこんろから発火し、点火ボタン周辺を焼損した。	バーナー器具栓のメインロッドに煮こぼれや汚れが付着していたため、メインロッドとリング接触部の摺動抵抗が高くなってリングが摩耗し、メインロッドとリングの間からガスが漏れて引火し、点火ボタン及び周辺が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれはバーナーや器具を早く傷める」旨、記載されている。	製造事業者は、偶発的な事故であるため措置はとらなかったが、今後の同様事故発生状況を注視するとともに、使用者が煮こぼれなどに注意を払って頂くように業務機会を通じて注意喚起を図ることとした。	公益事業者 国の行政機関 (受付:2013/02/13)
2012-3586 2013/03/06 (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスこんろで天ぷらを調理中、目を離していた間に出火し、家人1人が火傷を負った。	ガスこんろに天ぷら鍋をかけたまま放置したため、鍋の油が過熱し、発火したものと推定される。取扱説明書には、「火をつけたまま機器から絶対に離れない」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/03/28)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0074 2013/03/03 (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用、 クッキングテーブル） LT-002（大阪ガス（株）ブラン ド：12-324） （株）ターダ（現（株）ハーマ ン） 使用期間：約40年	クッキングテーブルを点火したとこ ろ、接続部付近から出火した。	長期間（約40年）の使用により、ガスこ んろの迅速継手式ガス接続口に組み込まれた コンセントパッキンが劣化し、亀裂が生じて ガスが漏洩し、こんろバーナーの炎が引火し たものと推定される。	製造事業者は、販売終了から35年以上 経っていることから、措置はとらなかった。 販売事業者は、ホームページ上で、古 いコンセント継手（迅速継手）の取り替え を推奨するとともに、機器本体にコンセ ント継手が内蔵されている機種はコンセ ント継手の交換ができないため、ガスこんろと しての使用は控えるよう、注意喚起してい る。 なお、NITEは引き続き同様の事故発 生状況に注視し、必要に応じ対応すること とした。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2013/04/04)
2013-0217 2012/00/00 (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用、 クッキングテーブル） LW-35W（大阪ガス（株）ブラ ンド：LT-003） 多田金属工業（株）（現在： （株）ハーマン） 使用期間：約37年	ガスクッキングテーブルのガス接続 口付近が焼損した。	長期間（約37年）の使用により、ガスこ んろの迅速継手式ガス接続口に組み込まれた コンセントパッキンが劣化し、亀裂が生じて ガスが漏洩し、こんろバーナーの炎が引火し たものと推定される。	製造事業者は、販売終了から27年以上 経過していることから、措置はとらなかつ た。販売事業者は、ホームページ上で、古 いコンセント継手（迅速継手）の取り替え を推奨するとともに、機器本体にコンセ ント継手が内蔵されている機種はコンセ ント継手の交換ができないため、ガスこんろと しての使用は控えるよう、注意喚起してい る。 なお、NITEは引き続き同様の事故発 生状況に注視し、必要に応じ対応すること とした。	製造事業者 (受付:2013/04/22)
2012-3067 2013/01/23 (事故発生地) 福岡県	ガスこんろ（都市ガス用、ピ ルトイン型） C3WF8PWAVKST （株）ハーマン 使用期間：約5年	使用中のガスこんろ内部に炎が見 え、配線等が焼損した。	製造事業者が修理業務を委託している修理 業者が、ガス電磁弁ユニットを交換修理し た際に、誤ってこんろのガス通路接続部のオリ ングを噛みこませて接続したため、こんろと グリルを同時使用した際に、ガスが漏れ、グ リルの火が引火したものと推定される。	製造事業者は、修理作業従事者を対象と した教育講習会を実施し、作業ミスが生じ た工程の修理作業指導とガス漏れ検査指導 を行った。	国の行政機関 (受付:2013/02/15)
2013-0546 2013/05/09 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用、ピ ルトイン型） 使用期間：約6年5か月	ガスこんろの点火操作を繰り返した ところ、こんろ上部の換気扇フィル ターが焦げた。	市販のアルミ箔製の受けを敷いて使用し たことによる輻射熱や付着した煮こぼれが炭 化して焼き付いたためバーナーキャップが高 温となって酸化が進んで炎口が広がったこと から、点火不良が生じ、点火操作を繰り返 したことにより未燃ガスが事故品内部に滞留し て、点火時のスパークが引火し、事故に至 ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「市販の補助具を 使用しない」、「煮こぼれに注意する」と、 記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。	公益事業者 製造事業者 国の行政機関 (受付:2013/05/30)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0435 2013/04/16 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（LPガス用、BF式） GUS-51 (株)ノーリツ 使用期間：約16年	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異常着火し、ケーシングの一部が変形した。	機器にガス漏れ等の異常がないことから、圧電素子が経年的に劣化し、スパークしにくくなっていたため、点火操作が繰り返され、滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火して、事故に至ったものと推定される。	製造事業者は、拡大被害に至る可能性が低いことから、措置はとらなかったが、2011（平成23）年4月から、誤操作や異常操作による異常着火を防止する機能などを装備した「あんしん高度化対応製品」を販売している。 なお、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2013/05/17)
2013-0663 2013/04/17 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付） 使用期間：約12年11か月	ガスふろがまの点火操作をしたところ、ケーシングが変形した。	機器内のガス漏れ及び着火動作等に異常がないことから、ガス事業者がガスメーター遮断の復帰作業を行った後、被害者が点火確認のため、点火動作を繰り返したが点火せず、引き続きガス事業者が点火動作を行ったことから、機器内に滞留していた未燃ガスに引火、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定される。	製造事業者は、修理業者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/06/12)
2012-3279 2013/02/26 (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま（LPガス用、RF式、給湯機能付） GT-2410SAR (株)ノーリツ 使用期間：約15年4か月	使用中のガスふろがまから異音が生じ、異臭が生じ、機器が焼損した。	長期使用（約15年）により、器具内の通水回路部品から微量の水漏れがあり、滴下した水がガスパイプに付着して腐食による孔があき、漏洩したガスに点火操作時のスパークが引火して、異常燃焼したことで内部部品を焼損し、事故に至ったものと推定される。	製造事業者は、既製品については、アフターサービス時にガス通路部及び水通路部の点検を行い、必要に応じてガスパイプの修理を行う。また、ホームページにおいて、給湯器の外装下部に錆の発生や水漏れ跡があるもの、また排気口が黒く汚れているなどの経年劣化が進んでいる器具の点検の呼びかけを行っている。	製造事業者 国の行政機関 (受付:2013/03/06)
2012-3465 2013/03/11 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付） TP-A85K（東京ガス（株）ブランド：TP-705BFDPA） 高木産業（株）（現 パーパス（株））（東京ガス（株）ブランド） 使用期間：約34年	使用中のガスふろがまの点火確認窓が破損し、ケーシングの一部が変色した。	長期使用（約34年）により、供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）内のダイヤフラム（ガス圧調整のためのゴム膜）の一部に亀裂が入り、ガス漏れが生じ、漏れたガスにバーナーの炎が引火したため、機器が破損したものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至るおそれがないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/03/22)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3055 2013/02/05 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付) 使用期間：約11年4か月	ガスふろがまを点火したところ、異音がし、ケーシングが変形した。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことにより、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングが変形したものと推定される。 なお、機器前面に、「点火しないときは3分ぐらい待って再点火する」旨の注意表示が記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2011(平成23)年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 国の行政機関 販売事業者 (受付:2013/02/14)
2013-0082 2013/03/23 (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付) 使用期間：約11年	使用中のガスふろがまから異音がし、ケーシングが変形した。	機器にはガス漏れ等の異常はなく、浴室の排水口が詰まり、浴槽水を排水するたびに冠水を繰り返しており、浴槽の掃除のため、排水中にシャワーを使用したことで、さらに水位が上昇し、メインバーナーに浸水したため、不燃焼となり、滞留した未燃ガスにパイロットバーナーの炎が引火したものと推定される。 なお、製品本体に「排水口の詰まり」として、「浴室の排水口はこまめに掃除する。機器が浸水すると炎あふれのおそれあり。」と記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、2011(平成23)年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2013/04/04)
2013-0218 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付) 使用期間：約7年5か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したため、機器内に滞留したガスに引火し、異常着火したものと推定される。 なお、本体には、「点火しない時や途中で消火したときは、5分以上待って再点火する」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、2011(平成23)年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 (受付:2013/04/23)
2013-0251 2013/04/21 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付) 使用期間：約8年5か月	ガスふろがまを点火したところ、異音がしてケーシングの一部が変形した。	機器にはガス漏れ等の異常がないことから、繰り返し点火操作を行ったことで、滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火し、異常着火に至り、ケーシングが変形したものと推定される。 なお、本体には、「点火しない時や途中で消火したときは5分以上待って再点火する」旨の注意表示が記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、2011(平成23)年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 国の行政機関 公益事業者 (受付:2013/04/25)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0548 2013/05/10 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付） 使用期間：約16年9か月	使用中のガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形した。 (製品破損)	機器にガス漏れ及び着火動作等に異常がないことから、被害者の点火操作時に口火つまみを長く押しすぎたか繰り返し点火操作を行ったため、未燃ガスが滞留して異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「点火時につまみを15秒以上押さない」旨、記載されている。 (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者 販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/05/30)
2013-0228 2013/01/14 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約3年8か月	使用中のガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形した。 (製品破損)	事故品にガス漏れはなく、隣家の屋根からの落雪が機器の排気口を閉塞した状態で追い焚き操作を行ったため、点火不良となり、機器内部に未燃ガスが滞留し、再度の追い焚き操作時のスパークにより異常着火して、フロントカバーを変形させ機器内部を一部焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「積雪時には給気口、排気口の点検・除雪をする」旨記載されている。 (F1)	製造事業者は、偶発的な事故であるため措置はとらなかったが、排気口の閉塞時の対策方法として、閉塞を検出して点火動作に入らない機能を2010（平成22）年2月以降発売の新機種から順次導入している。	製造事業者 公益事業者 国の行政機関 (受付:2013/04/24)
2013-0290 2013/01/14 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約12年9か月	ガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形した。 (製品破損)	機器にガス漏れはなく、点火・燃焼状態に不具合はみられなかったことから、屋根に積もった雪が落下し、機器の上方排気カバーに詰まり、排気口が閉塞された状態で繰り返し運転操作を行ったため、未燃ガスが機器内部に滞留し、点火操作時のスパークにより異常着火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「積雪時には給気口、排気口の点検・除雪をする」旨、記載されている。 (F1)	製造事業者は、偶発的な事故であるため、措置はとらなかったが、排気口の閉塞時の対策方法として、閉塞を検出して点火動作に入らない機能を2010（平成22）年2月以降発売の新機種から順次導入している。	製造事業者 国の行政機関 公益事業者 (受付:2013/05/07)
2013-0311 2013/04/29 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約12年3か月	使用中のガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形した。 (製品破損)	機器の排気口を外壁塗装工事の養生シートで覆った状態で使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが溜まり、点火動作時のスパークにより異常着火し、前面カバーが変形したものと推定される。 なお、塗装工事業者による使用者への使用禁止の周知は行われていなかったとみられる。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2009（平成21）年10月から、ホームページで消費者および工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際のご注意について」として注意喚起を行っている。	製造事業者 国の行政機関 公益事業者 (受付:2013/05/08)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0621 2013/05/29 (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約13年3か月	ガスふろがまのケーシングが変形していた。 (製品破損)	機器の排気口を外壁塗装工事の養生シートで覆った状態で使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが溜まり、点火動作時のスパークにより異常着火し、前面カバーが変形したものと推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/06/07)
2013-0704 2013/05/17 (事故発生地) 神奈川県	ガスホース（都市ガス用、迅速継手付） 使用期間：不明	ガスコンロを点火したところ、ガス栓付近から出火し、ガスホースとその周辺が焼損した。 (拡大被害)	被害者が事故品をゴム管用ソケットに取り付ける際に、差し込み易くするために事故品に切れ込みを入れて取り付けたため、使用を続けていくうちに切れ込みが広がりガスが漏洩し、ガスコンロの点火スパークで引火して、事故に至ったものと推定される。 (E1)	製造事業者は、被害者の設置・施工不良とみられる事故であることから、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/06/13)
2012-3246 2013/01/02 (事故発生地) 東京都	ガス衣類乾燥機（都市ガス用） 使用期間：約12年2か月	使用中のガス衣類乾燥機の側面から発火し、吸気フィルターの一部が焦げた。 (製品破損)	長期使用（約12年）により、ファンベルトが切断したため、燃焼用空気が供給されず燃焼が停止したが、点火操作を繰り返したことから、機器内に滞留した未燃ガスがバーナー炎に引火し、空気取り入れ口の吸気フィルターが焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「異常時に使用しない」旨、記載されている。 (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/03/04)
2012-3255 2013/02/16 (事故発生地) 東京都	ガス衣類乾燥機（都市ガス用） 使用期間：不明	ガス衣類乾燥機が焼損した。 (製品破損)	オイルが残留したタオルを乾燥したことにより、オイルが酸化熱によって発火し、当該製品が焼損して火災に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書及び製品本体には、「酸化熱による自然発火や引火の恐れがあるため、オイルなどの付着した衣類は洗濯後でも絶対に乾燥しない。」旨、記載されている。 (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/03/05)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3161 2013/02/05 (事故発生地) 千葉県	ガス給湯器（都市ガス用） 使用期間：約20年	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、機器上部から出火して、換気扇のフィルターが焦げた。	頻繁に立ち消える事故品を繰り返し点火操作したため、機器内部に滞留した未燃ガスが、再点火操作時のスパークにより異常着火を起こし、換気扇フィルターの一部を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「再点火するときはすぐに点火せず、器具内に残ったガスが排出されるまでしばらく待ってから行ってください。」と記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2013/02/25)
2012-3060 2013/01/20 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用） 使用期間：1回	ガス給湯器を点火したところ、ガス臭がし、接続部付近から火が出て機器の一部を焼損した。	事故品は強化ガスホースを用いたねじ接続でガス栓とつなぐ仕様であるが、被害者がホースエンドアダプターを用いて設置したため、ガスが漏れて給湯器の火が引火し、機器の一部を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「ガス接続工事は有資格者が行う。ホースエンドアダプターを用いた接続は行わない。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の設置・施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/02/15)
2013-0089 2013/01/28 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、CF式） PH-81M パロマ工業（株）（現：(株)パロマ） 使用期間：約11年	ガス給湯器内部の一部が焼損していた。	器具栓点火ボタン軸のOリングを固定する部品が未装着であったため、点火操作の繰り返しにより、Oリングの位置がずれ気密性がなくなり漏れたガスが、点火スパーク等で引火し、内部を焼損したものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、措置はとらなかった。 なお、2002（平成14）年10月頃から部品の装着漏れがないよう、製造工程を見直している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	国の行政機関 (受付:2013/04/05)
2012-3156 2013/02/12 (事故発生地) 千葉県	ガス給湯器（都市ガス用、FF式） 使用期間：約17年	ガス給湯器のケーシングの一部が変形していた。	機器にはガス漏れ等の異常はなく、使用者が給排気筒トップの給気口及び排気口をアルミテープで完全に閉塞したため、空気不足から燃焼状態を維持できず、機器内に滞留した未燃ガスに放電点火の火花が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「給気口、排気トップをおおわない。火災や、異常燃焼による機器故障の原因になります。」と記載している。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2013/02/22)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-2482 2012/12/14 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、F F式） AT-2800AFSAW3Q（東京ガス （株）ブランド：AT- 2800AFSAWQ） 松下電器産業（株）（現在：パ ナソニック（株）） 使用期間：約7年6か月	ガス給湯器を使用中、異音がしてフ ロントカバーが変形した。	給湯側燃焼用ファンの樹脂製羽根が破損 し、羽根が脱落すると燃焼室に滞留した未燃 ガスを置換できないため、再点火操作の火花 等により異常燃焼し事故に至ったものと推定 されるが、給湯側燃焼用ファンの羽根が破損 に至る詳細は不明であり、原因の特定はでき なかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故であることから、措置はとらな かった。 なお、樹脂ファン使用の同等品について は、リップの部分に金属リングで補強した新 しい樹脂ファンに取り替える修理を実施し ている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2013/01/09)
2013-0094 2013/03/30 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、F F式、暖房機能付） 使用期間：約6年5か月	ガス給湯器を使用中、異音がして ケーシング及びフロントカバーの一部 が変形し、周辺を損傷した。	機器の給排気口を外壁塗装工事の養生シー トで覆った状態で使用したため、給排気が正 常に行われず、未燃ガスが溜まり、点火動作 時のスパークにより異常着火したものと推定 される。 なお、塗装業者は使用者に機器の使用禁止 を伝えていなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。 なお、2009（平成21）年10月か ら、ホームページで消費者および工事業者 に対し「建物外壁塗装工事の際のご注意に ついて」として注意喚起を行っている。	国の行政機関 (受付:2013/04/05)
2013-0253 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） 使用期間：約8年9か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がな いことから、被害者が機器の上に布団を干し 排気口部が閉塞された状態で使用したこと により、未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火 に至り、フロントカバーが変形したものと推 定される。 なお、取扱説明書には、「燃えやすいもの を周りに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油な ど）」と記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故であることから、措置はとらな かった。	製造事業者 国の行政機関 販売事業者 (受付:2013/04/26)
2013-0006 2012/03/25 (事故発生地) 埼玉県	ガス給湯器（都市ガス用、開 放式） 使用期間：約5年	ガス給湯器に点火したところ、機器 上部から出火して、換気扇のフィル ターの一部が溶融した。	被害者が、事故当時繰り返し点火操作を 行っていることから、機器内部に滞留した未 燃ガスが、再点火操作時のスパークにより異 常着火を起こし、換気扇フィルターの一部を 焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「点火しない時 は、操作ボタンを一旦戻し、数秒間待つてか ら操作する」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/04/01)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0281 2013/04/19 (事故発生地) 兵庫県	ガス炊飯器（都市ガス用） 使用期間：約10日	ガス炊飯器のガスホース接続部付近から出火し、機器本体とガスホースの一部を焼損した。 (製品破損)	ガス炊飯器のガス接続口に専用ガスコードではなくガス用ゴム管を接続し使用したため、接続口からガスが漏れ、漏れたガスにガス炊飯器の火が引火し、周囲を焼損したものと推定される。 なお、ガス炊飯器の取扱説明書には、「ゴムホースは使用しない。ガス漏れが生じ、火災の原因になる。」旨、記載されている。 (E3)	製造事業者は、被害者の設置・施工不良による事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2013/05/02)	国の行政機関 販売事業者
2012-3595 2013/02/22 (事故発生地) 京都府	ガス栓（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、網戸や換気扇のフィルターが焼損した。 (拡大被害)	既設のビルトインこんろを撤去した際に、施工を行った工務店がねじガス栓にプラグ止めをしないで放置したため、収納スペースへの鍋の出し入れ等の際に事故品つまみに接触して半開状態となり、漏洩したガスがテーブルこんろの点火火花に引火して、事故に至ったものと推定される。 (D1)	製造事業者は、施工業者の施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、ガス供給事業者はホームページに「ガス機器が接続されていないねじガス栓には、プラグの取付が必要です。」及び「ガス機器を取り外す場合にも専門の技術が必要です。」と記載している。 (受付:2013/03/29)	販売事業者 国の行政機関
2013-0102 2013/03/06 (事故発生地) 東京都	ガス栓（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から出火して、ガス栓キャップが溶解し接続されているガスホースの一部が焦げた。 (拡大被害)	被害者が2口ガス栓の不使用側を誤って開にしたため、不完全に装着されていたキャップの隙間からヒューズ機構が作動しない程度のガスが漏洩し、滞留したガスにガスこんろの火が引火したものと推定される。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2013/04/08)	国の行政機関
2012-1457 2012/05/13 (事故発生地) 東京都	カセットこんろ KC-313 (株)ニチネン 使用期間：約2年3か月	カセットこんろを使用中、漏れたガスに引火し、火傷を負った。 (軽傷)	圧力感知安全装置が組み込まれた器具栓ユニットを固定するタッピンねじが、器具栓ユニットに十分にねじ山が噛み込んでいなかったため、使用に伴って当該ねじが緩んで圧力感知安全装置のシール部からガス漏れが生じ、漏れたガスに引火したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 (受付:2012/09/26)	輸入事業者

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3157 2013/02/04 (事故発生地) 北海道	カセットこんろ用ガスボンベ 使用期間：約1か月20回	カセットこんろ用ガスボンベを石油ファンヒーターの前に置いていたところ、爆発して窓ガラスが割れ、頭部に火傷を負った。 (軽傷)	カセットこんろ用ガスボンベを、石油ファンヒーターの温風吹出口直前に置いて温めていたため内圧が上昇し、ボンベが爆発したものと推定される。 なお、本体表示には、「爆発する恐れがあるため、容器をストーブなど熱気の当たる所に置かない。」旨、記載されている。 (E1)	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	警察機関 (受付:2013/02/22)
2012-2968 2012/12/28 (事故発生地) 和歌山県	携帯用ガスストーブ（カセットボンベ式） PGH-1100 堀江商事（株） 使用期間：約2日	ネット通販で購入した携帯用ガスストーブにカセットボンベをセットしたところ、異常着火した。 (被害なし)	ダイヤフラムをガバナボディに圧着する部品であるガバナぶたが、固定ねじの締めすぎにより変形し、変形により生じた隙間からガスが漏洩して異常着火したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかったが、今後は輸入後の検品体制を強化することで対応することとした。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/02/05)
2012-2536 2012/11/30 (事故発生地) 東京都	石油ストーブ（開放式） 使用期間：不明	石油ストーブにこぼれた灯油がかかり引火した。 (製品破損)	被害者は事故品のタンクのふたを締め忘れたため、こぼれた灯油に石油ストーブの火が引火し、火災に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「給油口口金は必ず閉めてください。」と記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/01/16)
2013-0116 2013/02/25 (事故発生地) 長野県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：不明	異音がしたので確認すると、石油ストーブ周辺のカーテンが燃え、窓ガラスが割れた。 (拡大被害)	被害者が事故品をカーテンに近接した位置に置いて使用していたためにカーテンが触れたことにより燃え、燃えた熱により窓ガラスが過熱され割れたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「カーテン、寝具など可燃物近接厳禁」と記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/04/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2013-0159 2013/01/25 (事故発生地) 兵庫県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：約19年	使用中の石油ストーブから出火した。 (製品破損)	事故品に灯油を入れたまま、軽トラックの荷台に載せて運んだため、振動で灯油が置台にこぼれ、そのような状況下で屋外で使用したことから、炎が風にあおられ逆火となり、置台奥にあった埃などの可燃物に燃え広がり出火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「風のある場所では使わない」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/04/15)
2013-0022 2013/03/00 (事故発生地) 栃木県	石油ストーブ（密閉式） 使用期間：約4か月	ネット通販で購入した石油ストーブを使用中に異臭がしたため確認したところ、給排気筒のホースに穴が空いていた。 (製品破損)	被害者が据え付け工事を実施した際、樹脂製の給気ホースが排気用し形継ぎ手に接触していたため、使用中の排熱により溶融・穴あきを生じ、異臭が発生したものと推定される。 なお、取扱説明書には「ご自身での据え付け・移設工事の厳禁」と記載されているとともに、工事説明書には「給気ホースは、排気用し形継ぎ手に接触しないように取り付けてください」と記載されている。 (E3)	製造事業者は、被害者の設置・施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/04/01)
2013-0421 2013/05/01 (事故発生地) 静岡県	石油ふろがま JPM (株)長府製作所 使用期間：約33年	石油ふろがまを囲っていた木製の囲いの一部が焼損した。 (拡大被害)	長期使用（約33年）により、ふろがまのシール材が劣化し、缶体の底板部と缶体に隙間が生じ、燃焼ガスが漏れたことに加え、ふろがまの囲いに施されていた不燃材が剥がれて木材が剥き出しになっていたため、漏れた燃焼ガスの熱で囲いの木材が炭化し、低温着火に至ったものと推定される。 (C1)	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 N I T E は、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2013/05/15)
2012-3187 2013/01/01 (事故発生地) 滋賀県	石油ふろがま（給湯機能付） KIB-384SAG (株)長府製作所 使用期間：約13年11か月	石油ふろがまで灯油が漏れ、浴槽水に混入してきた。 (拡大被害)	長期使用（約14年）により、燃料をバーナーに供給する電磁ポンプのOリングが劣化し、灯油が外部に漏れ出し、電磁ポンプの下部に設置しているお湯の循環ポンプとゴム製配管の接続部に滴下し、ゴム製配管内に吸い込まれた結果、浴槽内に灯油が混入した可能性が考えられるが、事故品が廃棄されているため詳細な調査ができず、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、電磁ポンプの閉止弁は2001（平成13）年から、Oリングは2005（平成17）年から材質をNBRからフッ素ゴムに変更して耐油性を向上させている。	消費者センター (受付:2013/02/26)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3295 2013/02/10 (事故発生地) 富山県	灯油ポンプ（電池式） SP-97BZ センタック（株） 使用期間：約1日1回	乾電池式灯油ポンプを使用したところ、自動停止機能が作動せず、灯油が床にこぼれた。	モーター制御基板の不具合により、制御用トランジスターに停止信号が加わらず、ポンプが自動停止しなかったものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、特定工場で製造したロットで発生しており、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらないが、対象製品を店頭から回収している。 なお、事故状況を製造部門に周知し、製品及び部品の管理を徹底するよう、作業者の指導を行った。	消費者センター (受付:2013/03/07)
2012-3589 2012/11/00 (事故発生地) 大阪府	灯油ポンプ（電池式） SP-97BZ センタック（株） 使用期間：不明	乾電池式灯油ポンプを使用したところ、自動停止機能が作動せず、灯油が溢れた。	モーター制御基板の不具合により、制御用トランジスターに停止信号が加わらず、ポンプが自動停止しなかったものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、特定工場で製造したロットで発生しており、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらないが、対象製品を店頭から回収している。 なお、事故状況を製造部門に周知し、製品及び部品の管理を徹底するよう、作業者の指導を行った。	輸入事業者 (受付:2013/03/28)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0385 2013/04/07 (事故発生地) 奈良県	アイロン台 使用期間：約2回	スチームアイロンの蒸気が、アイロン台を通り抜け、太股に火傷を負った。	事故品は、アイロンの蒸気が透過する構造であり、アイロン台を透過した蒸気により、足に火傷を負ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「アイロン台（掛け面）がスチームをよく通します。膝元など透過したスチームや湯滴で火傷をする恐れがあります。アイロン台の下部に膝や足・手などを入れないで下さい。」と記載されていた。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/05/13)
2013-0449 2013/05/04 (事故発生地) 北海道	いす（事務用、キャスター付） 0053B-MSB (株) ジョイフルエーカー 使用期間：不明	いすを使用中、座面と支柱の接続部が破損した。	座面と支柱を接続する取付金具の強度が不足していたため、使用時に加わる荷重により破損したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2013（平成25）年5月9日付けホームページ及び店頭で社告を掲載し、製品回収、代金返済を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/05/20)
2012-1619 2012/09/01 (事故発生地) 福岡県	テーブル（大理石製） 0003BM/B (株) 大塚家具 使用期間：約10年	テーブルの大理石製天板が落下して足をすくわれ、転倒した際に肋骨に軽傷を負った。	当該製品は天板を支えるボードを脚台に固定する構造であり、固定ネジが緩んで使用時に天板に加わる荷重が、脚台の角部に当たる箇所のボードに繰り返しかわったか、天板に過大な荷重が加わったため、ボードが破損して天板が滑り落ちたものと推定される。 なお、取扱説明書が添付されておらず、ネジの緩みや天板の端に過度な荷重をかける等に関する注意喚起が行われていなかった。	輸入事業者は、他に同種事故は発生しておらず、措置はとらなかった。 なお、2003（平成15）年から全ての商品に取扱説明書を添付しており、現在は「天板の端に過度な荷重をかけないでください。傾く恐れがあります」や「使用中にネジが緩むことがありますので、定期的に点検し締め直してください」等の注意表示を記載した「使用上の注意に関するチラシ」を作成し、製品に同梱している。	消費者センター (受付:2012/10/15)
2011-4249 2012/01/00 (事故発生地) 茨城県	ドアハンドル GOALレバーハンドル 茨城セキスイファミエス（株） 使用期間：約15年2か月	寝室のドアを開閉中にドアハンドルが折れた。	事故品のL型レバーハンドル（ABS樹脂製）は、軸と持ち手の角で折損しており、その破面にストライエーションが認められたことから、応力が集中して生じた亀裂が、長期使用（約15年）に伴うドア開閉の繰り返しによる負荷を受けたことによって伸展し、疲労破壊となって折損に至ったものと推定される。	販売事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、後継製品について、1995（平成7）年から順次アルミ製に変更し、1997（平成9）年以降はすべて変更を行った。	消費者センター (受付:2012/02/28)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3455 2013/03/09 (事故発生地) 埼玉県	はしご(2連式) 使用期間：1回	外壁に、はしごを立て掛けて使用中、支柱が折れ曲がり、転倒して打撲を負った。 (軽傷)	事故品支柱の寸法、硬さに問題はなく、破面観察や同等品による再現テストの結果から、被害者がはしごの立て掛け角度をねかした状態で設置し、補助者もなく、はしごの踏みさんの最上段に足を乗せて使用していたためにバランスを崩して転倒した際、身体がはしごに当たった衝撃で支柱が折れ曲がったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「はしごの立て掛け角度は約75度」「必ず大人の補助者がはしごを支える」「上から3段目以上の踏みさんには乗らない」旨、記載されている。 (E1)	輸入事業者は、被害者の誤使用とみられる事故であることから、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3254 2013/01/27 (事故発生地) 長野県	はしご兼用脚立(アルミ製) 使用期間：約9日	はしご兼用脚立をはしご状態にして使用中、転倒し、打撲を負った。 (軽傷)	事故品をはしご状態にして、補助者による支えが無いままで使用していた際に、バランスを崩して転倒した際、身体がはしごに当たったため、支柱に大きな荷重が加わり折損したものと推定される。 なお、取扱説明書および本体表示には、「はしごで使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支える」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/03/05)
2013-0294 2013/04/15 (事故発生地) 北海道	はしご兼用脚立(アルミ製) 使用期間：約1年11か月	はしご兼用脚立をはしご状態にして昇り始めたところ、支柱が曲がって転倒し、頭部に打撲を負った。 (軽傷)	事故品の強度等に異常はみられないことから、玉砂利の上に設置して使用していたため、被害者がはしごを登っている途中で支柱端具が滑るなどして転倒し、落下した被害者の身体がはしごに当たった衝撃で支柱が破損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「安定しない場所や滑りやすい場所には設置しない」と、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/05/08)
2013-0591 2013/05/22 (事故発生地) 三重県	介護ベッド用さく(サイドレール) 使用期間：約7年	ベッドのサイドレールの隙間に頭が挟まっていた。 (被害なし)	通常はサイドレールにカバーを付けて使用していたが、介護者がカバーを外して目を離している間に被害者が頭をさくの隙間に挟み込み抜けなくなったものと推定される。 (E2)	製造事業者は、介護者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、従来からホームページ等において電動ベッド及び介護用ベッドのサイドレール、手すり等について、JIS適合品への変更を推奨すると共に、業界団体のパンフレット等を用いて、隙間への挟み込みや安全な使用に関する注意喚起等を行っている。	販売事業者 (受付:2013/06/04)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0386 2013/03/02 (事故発生地) 北海道	車庫（カーポート） ブローニα ビニフレーム工業（株） 使用期間：約1年5か月	カーポートの柱が曲がって倒壊し、 車が下敷きになり、除雪をしていた1 人が軽傷を負った。	雪の重量に耐えきれずカーポートの柱が曲 がって倒壊したものと推定される。 なお、本体表示には、雪おろしの目安とな る積雪量の表示が行われていなかった。	製造事業者は、既製品について、ターン バックル（筋交い）の設置による補強対策 を施工業者に指導するとともに、製品本体 に雪下ろしの目安を記載した注意・喚起ラ ベルを貼付することとした。	製造事業者 (受付:2013/05/13)
2013-0474 2013/03/05 (事故発生地) 北海道	車庫（カーポート） ブローニα ビニフレーム工業（株） 使用期間：約2年5か月	カーポートの柱が曲がって倒壊し、 車2台が下敷きになり、破損した。	雪の重量に耐えきれずカーポートの柱が曲 がって倒壊したものと推定される。 なお、本体表示には、雪おろしの目安とな る積雪量の表示が行われていなかった。	製造事業者は、既製品について、ターン バックル（筋交い）の設置による補強対策 を施工業者に指導するとともに、製品本体 に雪下ろしの目安を記載した注意・喚起ラ ベルを貼付することとした。	製造事業者 (受付:2013/05/23)
2013-0475 2013/03/06 (事故発生地) 北海道	車庫（カーポート） ブローニα ビニフレーム工業（株） 使用期間：約5か月	カーポートの柱が曲がって倒壊し、 車2台が下敷きになり、破損した。	雪の重量に耐えきれずカーポートの柱が曲 がって倒壊したものと推定される。 なお、本体表示には、雪おろしの目安とな る積雪量の表示が行われていなかった。	製造事業者は、既製品について、ターン バックル（筋交い）の設置による補強対策 を施工業者に指導するとともに、製品本体 に雪下ろしの目安を記載した注意・喚起ラ ベルを貼付することとした。	製造事業者 (受付:2013/05/23)
2012-3202 2012/12/01 (事故発生地) 不明	手すり（床置き式） CKA-02 矢崎化工（株） 使用期間：約1か月	床置き式手すりのフレームの枠内に 首が入り込み、軽傷を負った。	当該製品のはしご状手すりのすき間が、頭 部が入り込む寸法であったため、何らかの原 因により使用者の首が当該製品の手すりの すき間に入り込み、事故に至ったものと推定 される。 なお、取扱説明書には、「手すりフレーム に頭や手足を入れない」「予測できない行動 をとる・自力で危険な状態から回避するこ とができない利用者は使用しない」旨、記載さ れている。	製造事業者は、2011（平成23）年 12月から、ホームページにて注意喚起を 行うとともに、必要に応じて手すりの枠内 を狭める「サポートベルト」の無償配布を 実施していたが、レンタル事業者に事故の 危険性が伝わらず、ベルトで隙間を狭くす るという対応がとられていなかったことが 判明したため、直接取引のないレンタル事 業者等に対しても、直接取引のある事業者 等とともに研修会の開催、注意喚起のチラ シ、サポートベルトの提供の強化などを行 うこととした。	製造事業者 消費者センター (受付:2013/02/28)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3462 0000/00/00 (事故発生地) 岩手県	太陽熱温水器 サンファミリー UK-40 日本電気硝子(株) 使用期間：約12年	太陽熱温水器のガラス管16本のうち2本が破損していた。	事故品は、貯湯部の内筒が銅管製、外筒がガラス管製であり、内筒と外筒の空間は真空断熱構造である。事故の原因は、内筒銅管内面に傷、不純物介在の不良があったため、水に含まれる水あか等の影響により銅管製内筒に孔食が発生して微小な穴が開き、内筒の内筒が負圧状態となって変形し、ガラス管が破損したものと推定される。 なお、当該品はガラス飛散防止ネット対策済みであったが、施工不良によりネット外へのガラスの飛散がみられた。	製造事業者は、2006(平成18)年4月に新聞・ホームページへの社告の掲載及びダイレクトメール通知を行い、ガラス管が破損した場合もガラス片の飛散・落下しないようネットで覆う措置を実施している。 なお、当該案件のネット掛けを行った施工業者が同種の施工ミスを犯していないかを調査するとともに不備が見つければ手直しすることとした。	製造事業者 (受付:2013/03/22)
2012-3463 2013/01/10 (事故発生地) 三重県	太陽熱温水器 サンファミリー PK-20 日本電気硝子(株) 使用期間：約19年	太陽熱温水器のガラス管7本のうち1本が破損していた。	事故品は、貯湯部の内筒が銅管製、外筒がガラス管製であり、内筒と外筒の空間は真空断熱構造である。事故の原因は、内筒銅管内面に傷、不純物介在の不良があったため、水に含まれる水あか等の影響により銅管製内筒に孔食が発生して微小な穴が開き、内筒と外筒の空間内に内筒内の水が漏洩して溜まり、この水が寒冷時に凍結して膨張したことにより、ガラス管が破損したものと推定される。 なお、当該品はガラス飛散防止ネット対策済みであり、ネット外へのガラスの飛散は見られなかった。	製造事業者は、2006(平成18)年4月に新聞・ホームページへの社告の掲載及びダイレクトメール通知を行い、ガラス管が破損した場合もガラス片の飛散・落下しないようネットで覆う措置を実施している。 なお、当該品は2007(平成19)年12月末日で製造・出荷を終了している。	製造事業者 (受付:2013/03/22)
2012-3464 2013/01/01 (事故発生地) 京都府	太陽熱温水器 サンファミリー PK-30 日本電気硝子(株) 使用期間：約20年	太陽熱温水器のガラス管12本のうち1本が破損していた。	事故品は、貯湯部の内筒が銅管製、外筒がガラス管製であり、内筒と外筒の空間は真空断熱構造である。事故の原因は、内筒銅管内面に傷、不純物介在の不良があったため、水に含まれる水あか等の影響により銅管製内筒に孔食が発生して微小な穴が開き、内筒と外筒の空間内に内筒内の水が漏洩して溜まり、この水が寒冷時に凍結して膨張したことにより、ガラス管が破損したものと推定される。	製造事業者は、2006(平成18)年4月に新聞・ホームページへの社告の掲載及びダイレクトメール通知を行い、ガラス管が破損した場合もガラス片の飛散・落下しないようネットで覆う措置を実施している。 なお、当該品は2007(平成19)年12月末日で製造・出荷を終了した。	製造事業者 (受付:2013/03/22)
2013-0589 0000/00/00 (事故発生地) 滋賀県	太陽熱温水器 サンファミリー MK-30 日本電気硝子(株) 使用期間：約11年	屋根に設置した太陽熱温水器のガラス管12本のうち1本が破損していた。	事故品は、貯湯部の内筒が銅管製、外筒がガラス管製であり、内筒と外筒の空間は真空断熱構造である。事故の原因は、内筒銅管内面に傷、不純物介在の不良があったため、水に含まれる水あか等の影響により銅管製内筒に孔食が発生して微小な穴が開き、内筒と外筒の空間内に内筒内の水が漏洩して溜まり、この水が寒冷時に凍結して膨張したことにより、ガラス管が破損したものと推定される。 なお、当該品はガラス飛散防止ネット対策済みであり、ネット外へのガラスの飛散は見られなかった。	製造事業者は、2006(平成18)年4月に新聞・ホームページへの社告の掲載及びダイレクトメール通知を行い、ガラス管が破損した場合もガラス片の飛散・落下しないようネットで覆う措置を実施している。 なお、当該品は2007(平成19)年12月末日で製造・出荷を終了している。	製造事業者 (受付:2013/06/03)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0590 2013/05/09 (事故発生地) 秋田県	太陽熱温水器 サンファミリー RK-30 日本電気硝子(株) 使用期間：約15年	屋根に設置した太陽熱温水器のガラス管12本のうち1本が破損し、割れたガラス片が屋根から落下した。	事故品は、貯湯部の内筒が銅管製、外筒がガラス管製であり、内筒と外筒の空間は真空断熱構造である。事故の原因は、内筒銅管内面に傷、不純物介在の不良があったため、水に含まれる水あか等の影響により銅管製内筒に孔食が発生して微小な穴が開き、内筒の内筒が負圧状態となって変形し、ガラス管が破損したものと推定される。	製造事業者は、2006(平成18)年4月に新聞・ホームページへの社告の掲載及びダイレクトメール通知を行い、ガラス管が破損した場合もガラス片の飛散・落下しないようネットで覆う措置を実施している。 なお、当該品は2007(平成19)年12月末日で製造・出荷を終了している。	製造事業者 (受付:2013/06/03)
2012-3208 2013/02/20 (事故発生地) 大阪府	踏み台(アルミ製) 使用期間：不明	踏み台を使用して作業中、転倒し、打撲を負った。事故後、踏み台を見ると支柱の一部が破損していた。	事故品の強度等には異常がみられず、また、支柱は内折れで破損していることから、被害者がバランスを崩して、転落時に身体の一部が支柱に接触し、支柱に衝撃荷重が加わり破損したものと推定される。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/03/01)
2013-0173 2013/00/00 (事故発生地) 福井県	二段ベッド(組立式) 使用期間：約3年9か月	二段ベッドの上段に上がり、手を付いた際に床板の一部が破損した。	事故品は、下段がソファで上段が床板になっている二段ベッドであり、被害者が下段のソファを取り外して上段の床板を下段に設置して使用していたため、床板と下段ソファベースの大きさが異なっていたことで床板がベースからずれ、床板の木枠と棧が接合している部分に応力が集中して破損に至ったものと推定される。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/04/17)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2987 2013/02/02 (事故発生地) 埼玉県	自転車 使用期間：約3か月	自転車で走行中、突然ハンドルが動いたためにバランスを崩して転倒し、打撲を負い、眼鏡などが破損した。	事故品のハンドルシステムのホークシステムへの固定強度に問題はみられなかったことから、販売時にハンドルを固定した際、固定ボルトを適切に締め付けなかったため、早期に固定部が緩み、ハンドルが回転し、事故に至ったものと推定される。	製造事業者は、販売店に対して整備点検マニュアルの作成や整備点検方法の見直しを要請するとともに、取扱説明書に記載された乗車前点検等に関する表示内容をよく読むように消費者への説明の徹底を要請した。	消費者センター (受付:2013/02/06)
2011-4490 2011/09/11 (事故発生地) 愛媛県	自転車用ハンドルステム ZERO100S.C. (株)川島洋行 使用期間：約1年6か月	自転車で下り坂を走行中、ハンドルバーを支える部品が破断し、転倒して打撲などを負った。	ハンドルバーをステムに固定するクランプのネジの締め付け力と汗などの付着による腐食の影響により、応力腐食割れが生じて破損した可能性が考えられるが、事故品が入手できなかったことから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2013(平成25)年3月25日より事業者ホームページ上で無償部品交換を行う旨掲載するとともに、取扱説明書等で必要以上の締め付けをしないよう注意喚起することとした。	輸入事業者 (受付:2012/03/27)
2011-4491 2011/08/03 (事故発生地) 徳島県	自転車用ハンドルステム ZERO100S.C. (株)川島洋行 使用期間：約1年7か月	自転車で下り坂を走行中、ハンドルバーを支える部品が破断し、転倒して打撲などを負った。	ハンドルバーをステムに固定するクランプのネジの締め付け力と汗などの付着による腐食の影響により、応力腐食割れが生じて破損した可能性が考えられるが、事故品が入手できなかったことから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2013(平成25)年3月25日より事業者ホームページ上で無償部品交換を行う旨掲載するとともに、取扱説明書等で必要以上の締め付けをしないよう注意喚起することとした。	輸入事業者 (受付:2012/03/27)
2013-0038 2012/12/31 (事故発生地) 愛知県	自転車用ライト(LED、電池式) HL-SP2 ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約2日	自転車用ライトに充電電池を装填したところ、過熱し、内部が焦げた。	取扱説明書には、「照度が落ちたら、単4アルカリ電池に交換する。」旨、記載されていたが、充電電池の使用を禁止していなかったため、被害者が充電電池(ニッケル水素)を使用した際、充電電池のマイナス極は、アルカリ電池より大きいことから、ランプ側端子に触れて短絡を生じ、異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、2013(平成25)年4月生産品より、ランプ端子部の形状を変更している。	輸入事業者 (受付:2013/04/02)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2012-1099 2012/08/03 (事故発生地) 東京都	電動車いす（ジョイスティック形） 使用期間：約1年2か月	電動車いすに乗ってスロープを走行中、後方へ転倒し、負傷した。 (軽傷)	事故品に異常は認められないことから、被害者が事故品に乗って急角度（25°）のスロープを上り、さらにスロープの途中で一旦停止して再発進したために、製品が不安定となり、後方に転倒したものと推定される。 なお、取扱説明書には、上り坂での急発進はしない旨の注意表示と、実用登坂角度が6°であることが記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/08/15)
2012-0893 2012/06/03 (事故発生地) 大阪府	粘着テープ（自転車タイヤ用） 使用期間：約8か月	自転車で行く、後輪タイヤがホイールから外れ、転倒してホイールが破損し、衣類などが破れて打撲などを負った。 なお、タイヤはチューブラータイヤで、両面粘着テープを介してリムに取り付けられていた。 (軽傷)	タイヤを取り付けていた粘着テープ（アクリル系粘着剤）は、後輪のカーボンリム全周に接着された状態で残っており、タイヤの被接着面（綿）には、テープの残留がほとんど認められなかったことから、タイヤ側への接着が不十分であったことに加え、使用に伴ってタイヤ空気圧が低下したことで走行途中に保持できなくなり、タイヤが外れたものと推定される。 なお、タイヤは自転車店によって取り付けられたものであった。 (D1)	ブランド事業者は、施工業者の作業不良とみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、2012（平成24）年8月納入分から、取扱説明書の強制・注意項目を更にわかりやすいように変更するとともに、2013（平成25）年6月からホームページ上で使用上の注意をわかりやすいように変更した。	販売事業者 (受付:2012/07/19)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3380 2013/03/13 (事故発生地) 石川県	スプレー缶（エアダスター） 使用期間：不 明	スプレー缶が破裂し、天井や壁面など周辺を破損した。 (拡大被害)	事故現場では、使用していた電気ファンヒーターが破損しており、ヒーター設置場所付近と、その真上の天井から、スプレー缶の缶底と本体が各々見いだされた。缶底が外側に膨らんでいたことから、使用中のヒーター吹き出し口近傍に置いたスプレー缶が加熱され、上昇した内圧に耐えきれず破裂したものと推定される。 なお、スプレー缶及びヒーターには、互いの近くに置かない旨が、各々注意表示されていた。 (E2)	製造事業者は、使用者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/03/15)
2012-3007 2013/01/19 (事故発生地) 石川県	バッテリーパック（ノートパソコン用） CP257391-01（FMVMG55RD用） 富士通（株） 使用期間：不 明	ノートパソコンから異音が生じて発煙し、機器の一部に穴があき、電気こたつの天板の一部が焦げた。 (拡大被害)	バッテリー内部で短絡が生じ、異常発熱して発火したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2013/02/08)
2012-2965 2013/02/04 (事故発生地) 高知県	簡易ガスライター（やすり式） MX-LT-01R VS1 (株)ライテック 使用期間：約3か月	簡易ガスライターに火をつけたところ、着火ノズル以外の部分からも炎が出た。 (製品破損)	事故品のノズル下部にあるOリング内側に、金属の切削くずとみられる異物が混入していたことから、製造工程において生じた金属くずがOリング内部に残留したため、Oリングに隙間ができてガスが漏れ、これに着火したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、既販品についての措置はとらなかった。 なお、今後の製品については、部品受入検査を強化することとした。	消費者センター (受付:2013/02/05)
2013-0130 2013/04/01 (事故発生地) 埼玉県	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：約1年	使用後の簡易ガスライターを車のドアポケットに入れたところ、周辺部に燃え移り、ドアポケットが焦げ、火傷を負った。 (軽傷)	事故品のノズルレバーと調節ツマミの間にはこの葉とみられる異物が挟まっていたことから、ノズルレバーの正常な動作が阻害され、残火が生じたものと推定される。 なお、事故品本体のラベルには、消火を確認する旨、注意表示されていた。 (E2)	輸入事業者は、使用者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/04/10)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2280 2012/11/29 (事故発生地) 北海道	靴（ブーツ、女性用） QC6CM56066（ロングブーツ） イトキン(株) 使用期間：約3日2回	ブーツを数回使用したところ、ヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012（平成24）年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/12/14)
2012-2500 2012/11/30 (事故発生地) 北海道	靴（ブーツ、女性用） QC6CM56066（ロングブーツ） イトキン(株) 使用期間：約6日	ブーツを数回使用したところ、右足側のヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が界面から剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012（平成24）年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)
2012-2501 2012/11/00 (事故発生地) 北海道	靴（ブーツ、女性用） QC6CM54046（ショートブーツ） イトキン(株) 使用期間：約2回	ブーツを数回使用したところ、左足側のヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が界面から剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012（平成24）年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)
2012-2502 2012/00/00 (事故発生地) 北海道	靴（ブーツ、女性用） QC6CM54046（ショートブーツ） イトキン(株) 使用期間：不明	ブーツを数回使用したところ、右足側のヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が界面から剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012（平成24）年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2503 2012/00/00 (事故発生地) 北海道	靴(ブーツ、女性用) QC6CM54046 (ショートブーツ) イトキン(株) 使用期間：約2回	ブーツを数回使用したところ、左足側のヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が界面から剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012(平成24)年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)
2012-2504 2012/12/01 (事故発生地) 不明	靴(ブーツ、女性用) QC6CM56066 (ロングブーツ) イトキン(株) 使用期間：約11日5回	ブーツを数回使用したところ、ヒールが取れて転倒した。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012(平成24)年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)
2012-2505 2012/00/00 (事故発生地) 不明	靴(ブーツ、女性用) QC6CM54046 (ショートブーツ) イトキン(株) 使用期間：約2回	ブーツを数回使用したところ、右足側のヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が界面から剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012(平成24)年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)
2012-2506 2012/11/00 (事故発生地) 不明	靴(ブーツ、女性用) QC6CM54046 (ショートブーツ) イトキン(株) 使用期間：約2回	ブーツを数回使用したところ、右足側のヒールが取れた。	当該製品のヒール部分は、接着剤で中敷き及び甲皮の底面と接着され、更に5本の釘で中敷きの上から打ち付けられていた。事故品の脱落したヒールに、5本の釘が頭ごと残留していたこと、また、接着剤が界面から剥離していたことから、接着工程の不良に加え、中敷きに釘の頭をとどめるほどの締め付け力がなかったために、釘が中敷きから抜けて接着剤が剥離したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012(平成24)年12月12日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2013-0194 2013/04/00 (事故発生地) 愛知県	長靴（レインシューズ、女性用） 使用期間：1回	雨の日にレインシューズを履いていたところ、店舗の床面で滑って転倒し、肘に擦過傷を負った。 (軽傷)	滑り試験の結果、当該製品には湿潤状態でやや滑りやすい傾向（水湿潤条件での動摩擦係数が0.28）が認められたものの、無条件に滑りやすいとまでは言えず、事故現場である店舗床面の材質を含め、詳細な使用状況は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	販売事業者 消費者センター (受付:2013/04/19)
2012-3562 2013/03/12 (事故発生地) 福岡県	導電性塗料（音響機器用） 使用期間：約2年6か月	アンプの電源コネクターに導電塗料を塗布して使用したところ、アンプの内部を焼損し、電源ブレーカーが作動した。 (製品破損)	アンプのACインレット内部に導電性塗料を塗布したため、電源プラグを差し込んだ際にACインレット内部で短絡が生じて焼損し、電源ブレーカーが作動したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「誤った使い方をするとショートする可能性がある。僅かでもはみ出すと互いの端子が導通し、故障の原因となる。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/03/26)

製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3113 2013/02/03 (事故発生地) 茨城県	ゴルフクラブ（ドライバー） ドライバー・RMX（2013年モデル） ヤマハ（株） 使用期間：不明	ゴルフクラブを使用中、シャフトからヘッドが外れ、ヘッドが飛んだ。	シャフトとヘッドを接合する部品のねじ外径が製品仕様より細かったことから、着脱の繰返しにより、シャフト先端接合部ねじの内面が削り取られて内径が広がり、接合強度が低下したため、シャフトからヘッドが外れたものと推定される。	製造事業者は2013（平成25）年2月12日付けホームページに社告を掲載し、既販品についてはリコールを行ない回収検・交換修理を実施した。今後の生産品については、ねじ部品加工外注先にてウエイトねじの全数検査を実施し、製造委託先、事業者受入時に、抜き取り検査を実施することとした。	製造事業者 (受付:2013/02/18)
		(製品破損)	(A3)		

製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2013-0456 2013/03/00 (事故発生地) 埼玉県	乳幼児用玩具（ボール） はねるリンリンボール (株)西松屋チェーン 使用期間：不明	乳幼児用ボール内部の鈴の一部が欠けて外に出て、乳児が指に軽傷を負った。	事故品の鈴は、真鍮板を成形加工し製造したものであるが、成形加工の際に材料に応力が残留したため置き割れにより破損したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年5月30日付で、ホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/05/22)
2013-0457 2013/04/23 (事故発生地) 福岡県	乳幼児用玩具（ボール） はねるリンリンボール (株)西松屋チェーン 使用期間：約3か月	乳幼児用ボール内部の鈴の一部が欠けて外に出てきた。	事故品の鈴は、真鍮板を成形加工し製造したものであるが、成形加工の際に材料に応力が残留したため置き割れにより破損したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年5月30日付で、ホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/05/22)
2013-0458 2013/05/09 (事故発生地) 愛知県	乳幼児用玩具（ボール） はねるリンリンボール (株)西松屋チェーン 使用期間：約2か月	乳幼児用ボール内部の鈴の一部が欠けて外に出てきた。	事故品の鈴は、真鍮板を成形加工し製造したものであるが、成形加工の際に材料に応力が残留したため置き割れにより破損したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年5月30日付で、ホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2013/05/22)
2012-3376 2013/03/07 (事故発生地) 兵庫県	乳幼児用紙おむつ 使用期間：1回	乳児（6か月）が紙おむつを使用していたところ、皮膚障害を発症した。	事故品には事故の症状を引き起こす可能性のある成分が使用されていたことから、当該成分によりアレルギー性接触皮膚炎を発症したものと考えられるが、被害者へのパッチテストが実施できず、原因物質の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の感受性によるものとみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/03/14)

製品区分： 10.繊維製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2013-0059 2012/07/19 (事故発生地) 愛知県	衣類（キャミソール、女性用） 使用期間：不 明	キャミソールを着用したところ、接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	被害者は、事故品及び事故品から検出された分散染料（C. l. Disperse Red 60）によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該物質との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (F2)	輸入事業者は、使用者の感受性によるものとみられる事故であるため、措置はとらなかった。	医療機関 (受付:2013/04/03)
2012-1458 2012/07/00 (事故発生地) 不明	衣類（手袋、ゴルフグローブ） 使用期間：不 明	ゴルフグローブを使用したところ、左手と右手小指に湿疹が出た。 (軽傷)	事故品の合成皮革部分（ポリウレタン樹脂）から、事故の症状を引き起こす可能性のある物質が検出されたことから、事故品に含まれる成分により接触皮膚炎を発症したものと考えられるが、被害者へのパッチテストが実施できず、原因物質の特定はできなかった。 (F2)	輸入事業者は、被害者の感受性によるものとみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品の輸入は終了している。	輸入事業者 (受付:2012/09/26)